

# 第3次船橋市男女共同参画計画

《平成29年度事業評価報告書》

船 橋 市

# 目 次

1 第3次船橋市男女共同参画計画の概要	
(1) 計画策定の趣旨	1
(2) 計画の性格	1
(3) 計画の期間	1
(4) 計画の基本理念	1
(5) 基本計画	1
施策の体系	2
事業一覧表	3
指標一覧表	7
2 第3次船橋市男女共同参画計画の評価について	
(1) 評価方法	11
(2) 自己評価について	12
3 評価結果	12
4 個別事業評価シート	13
<資料>	
• 船橋市男女共同参画推進委員会設置要綱	136
• 船橋市男女共同参画庁内連絡協議会設置要綱	138

# 1. 第3次船橋市男女共同参画計画の概要

## (1) 計画策定の趣旨

本市では、男女が互いにその人権を尊重しつつ、共に責任を分かち合い、男性も女性も個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を目指しており、平成13年に最初の計画である「船橋市男女共同参画計画」(fプラン)、続いて平成24年には「第2次船橋市男女共同参画計画」(fプラン)を策定し、男女共同参画を推進するために様々な施策を実施してまいりました。

しかしながら職場や家庭、地域では固定的性別役割分担意識が残っており、男女共同参画社会の実現までは道半ばの状況です。

本市は、これまでの取り組みを継承しつつ、引き続き男女共同参画社会の実現をめざすことを目的として、国、県の計画を参考に「第3次船橋市男女共同参画計画」(fプラン)を策定しました。

## (2) 計画の性格

「男女共同参画社会基本法」に基づく本市における男女共同参画社会の形成を促進するための基本となる計画です。また、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づく市町村推進計画及び「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」に基づく市町村基本計画として位置づけます。

## (3) 計画の期間

本計画の期間は、平成29年度から33年度までの5年間とします。

なお、今後の社会情勢の変化や施策の進捗状況等に応じて、必要な見直しを行うものとします。

## (4) 計画の基本理念

- ①男女平等と人権の尊重
- ②政策立案、方針決定の場への男女共同参画
- ③家庭生活と社会生活の両立

## (5) 基本計画

「人権が尊重され、男女が平等である社会」を目標とし、3つの課題を掲げています。

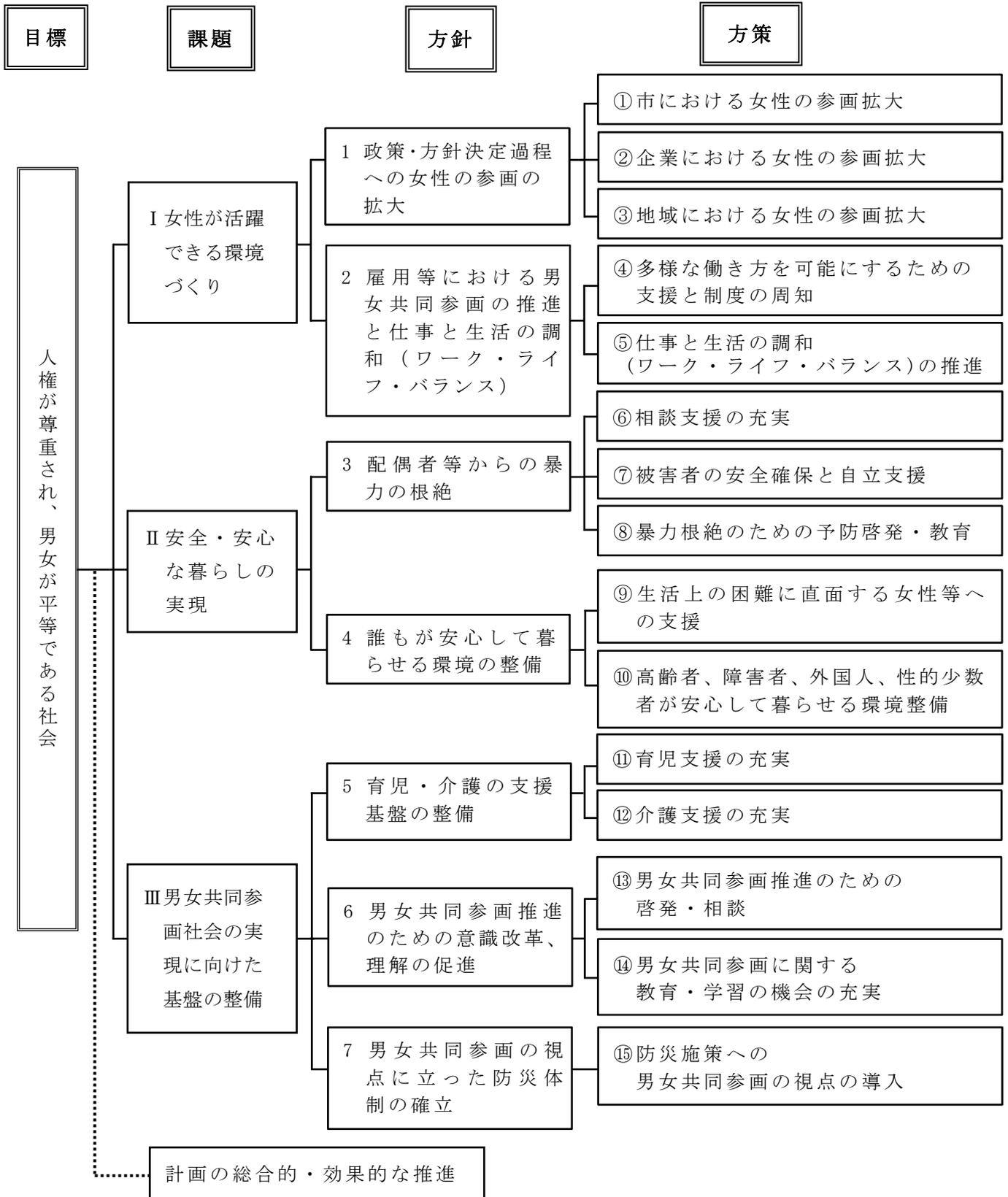
課題Ⅰ 女性が活躍できる環境づくり

課題Ⅱ 安全・安心な暮らしの実現

課題Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備

これらの課題に即した方針、方策、方策の方向性を設定し、事業として115事業を掲げております。

# 施策の体系



# 事業一覧表

課題 I

女性が活躍できる環境づくり

方針	方 策	方策の方向性	事業番号	事 業	担 当 課
1 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大	① 市における女性の参画拡大	女性の登用拡大と女性職員のキャリア形成を支援する研修を実施する 市が設置する審議会等への女性の参画を積極的に推進する	1	市職場における管理監督職への女性の積極的登用	職員課
			2	市職場における女性職員のキャリア形成のための研修	人材育成室
			3	市が設置する審議会等への積極的な女性委員の参画の促進	男女共同参画センター 法務課
	② 企業における女性の参画拡大	女性の積極的な登用に向けて啓発活動を行う	4	企業における女性の活躍推進のための講座等の開催	男女共同参画センター 商工振興課
			5	企業における女性活躍推進法、行動計画策定の周知	商工振興課
	③ 地域における女性の参画拡大	女性が積極的に地域活動に参画できる環境づくりを行う 女性の社会参加促進のための支援を行う	6	町会・自治会の意思決定過程への女性参画の促進（町会・自治会活動への参画の促進）	自治振興課
			7	市民活動団体における女性の参画の促進	市民協働課
			8	「ふなばし市民力発見サイト」の運営	市民協働課
			9	市が主催する事業への保育ヘルパー派遣	男女共同参画センター
			10	公民館での講座の開催（女性セミナー等の開催）	公民館
2 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）	④ 多様な働き方を可能にするための支援と制度の周知	多様で柔軟な働き方や各種法令・制度の周知を図り、学習機会を提供する ハラスメントに関する認識を深め、被害防止に向けて情報提供や意識啓発を行う	11	各種法令・制度の周知のための講座等の開催	男女共同参画センター
			12	男女の雇用機会均等を図るための企業・雇用主向け講座等の開催	男女共同参画センター
			13	女性の起業・再就職を支援するための講座等の開催	商工振興課
			14	市職場における育児・介護休業制度の周知・普及	職員課
			15	男女雇用機会均等法、育児・介護休業法等の制度の周知	商工振興課 地域保健課
			16	市職場におけるハラスメント防止のための研修	人材育成室
			17	ハラスメント防止のための講座等の開催	男女共同参画センター
	⑤ 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進	ワーク・ライフ・バランスの必要性について、企業等への意識啓発や学習機会を提供する	18	ワーク・ライフ・バランス推進のための講座等の開催	男女共同参画センター
			19	ワーク・ライフ・バランス推進のための企業・雇用主向け講座等の開催	男女共同参画センター 商工振興課
			20	ワーク・ライフ・バランス推進のための情報提供	商工振興課
		男性の子育てへの参画を促進するための情報や学習機会を提供する 男性の育児休業の取得を促進する 男性の介護への参画を促進するための情報や学習機会を提供する	21	男性の子育てへの参画促進のための講座等の開催	男女共同参画センター
			22	パパ・ママ教室の開催	地域保健課
			23	乳幼児の日曜健康診査	地域保健課
			24	市職場における男性の育児休業取得促進	職員課
			25	男性の介護への参画促進のための講座等の開催	男女共同参画センター

方針	方 策	方策の方向性	事業番号	事 業	担 当 課	
3	配偶者等からの暴力の根絶	⑥ 相談支援の充実	相談業務の充実を図る	26	市民法律・生活相談	市民の声を聞く課
				27	生き方相談・女性のための法律相談	男女共同参画センター
				28	相談カードの配布等による相談窓口の周知	男女共同参画センター
				29	女性相談	家庭福祉課
				30	相談員の研修への派遣	家庭福祉課
				31	家庭児童相談	家庭児童相談室
				32	児童虐待防止に係る啓発	家庭児童相談室
				33	犯罪被害者支援のための職員研修への参加	市民安全推進課
		⑦ 被害者の安全確保と自立支援	被害者の安全確保と関係機関との連携を行う	34	被害者の一時保護	家庭福祉課
				35	情報管理の徹底	家庭福祉課
				36	自立支援のための情報収集と情報提供	家庭福祉課
				37	DVに関する職員研修会の開催	家庭福祉課
		⑧ 暴力根絶のための予防啓発・教育	暴力の加害者にも被害者にもならないよう、啓発活動を行うとともに、学習機会を提供する	38	民間支援団体との連携についての研究	家庭福祉課 男女共同参画センター
				39	「船橋市要保護児童及びDV対策地域協議会」における連携	家庭児童相談室
				40	自立に向けた支援の充実	生活支援課
男女の人権を侵害する暴力がないまちづくりを進める	41		ホームページ・情報誌・広報等による周知	男女共同参画センター		
	42		DV防止のための講座等の開催	男女共同参画センター		
	43		若年者を対象としたデートDV防止のための講座等の開催	男女共同参画センター		
	44		防犯灯の整備	自治振興課		
45	自主防犯活動等の防犯対策の推進	市民安全推進課				
4	誰もが安心して暮らせる環境の整備	⑨ 生活上の困難に直面する女性等への支援	ひとり親家庭等に対して、自立のための支援を行う	46	ひとり親家庭等に対する就業自立支援事業	児童家庭課
				47	母子・父子自立支援員によるひとり親家庭の相談	児童家庭課
				48	母子生活支援施設での自立支援	児童家庭課
			若年無業者等が経済的に自立することができるように就労・学習支援を行う	49	若年無業者就労支援事業	商工振興課
				50	高齢男女の就業促進、能力開発のための支援	商工振興課
				51	住居確保給付金の支給（生活困窮者自立支援制度）	地域福祉課
				52	学習支援事業（生活困窮者自立支援制度）	地域福祉課
				53	就労準備支援事業（生活困窮者自立支援制度）	地域福祉課
		54	就労支援事業	障害福祉課		
		⑩ 高齢者、障害者、外国人、性的少数者が安心して暮らせる環境整備	地域で暮らす高齢者が安心して生活できるよう支援を行う	55	船橋市社会福祉協議会が実施する「高齢者等の生きがいづくりや交流事業」に対する支援	地域福祉課
				56	ひとり暮らし高齢者等見守り活動支援事業	高齢者福祉課
				57	高齢者虐待防止のための取組	包括支援課
				58	公民館での講座の開催（高齢者学級等の開設）	公民館
			障害を理由とする差別を解消するための啓発を行う	59	障害者差別解消のための啓発	障害福祉課
外国人を対象とした相談や学習機会を提供する	60		多言語での情報提供や相談体制の充実	国際交流課		
61	日本語教室の開催	国際交流課				
性的少数者への理解の促進を図る	62	性的少数者の理解のための講座等の開催	男女共同参画センター			

方針	方 策	方策の方向性	事業番号	事 業	担 当 課
5 育児・介護の支援基盤の整備	⑪ 育児支援の充実	相談業務・情報提供の充実を図る	63	ふなばし健康ダイヤル24	健康政策課
			64	子育てに関する情報の発信	子ども政策課 地域子育て支援課
			65	子育て支援コーディネーターの配置	地域子育て支援課
			66	子育て相談	地域子育て支援課
			67	就学前の子どもの発達に関する相談	療育支援課
			68	家庭児童相談	家庭児童相談室
			69	スクールカウンセラー配置事業	指導課
			70	家庭教育相談	社会教育課
			71	教育相談	総合教育センター
			多様なニーズに対応した保育サービスの充実を図る	72	保育施設・事業
		73		放課後ルーム事業	地域子育て支援課
		74		ファミリー・サポート・センター（育児）事業	地域子育て支援課
		75		子育て短期支援事業（ショートステイ）	地域子育て支援課
		76		家庭的保育	公立保育園管理課
		77		発達支援保育	公立保育園管理課
		78		一時預かり・休日保育	保育認定課
		79		病児・病後児保育	保育認定課
		子育てに関する学習機会を提供する	80	保育所での講座や教室の開催	公立保育園管理課
			81	就学時健診等における子育て学習	社会教育課
			82	家庭教育セミナーの開催	社会教育課
			83	公民館での講座の開催（家庭教育支援事業）	公民館
			84	公民館での講座の開催（子育て支援事業）	公民館
			85	地域における子育て支援のための講座等の開催	男女共同参画センター
		地域における子育て支援事業の充実を図る	86	子育て支援センター事業等	地域子育て支援課
87	船橋市社会福祉協議会が実施する「子育てする親が地域で交流する事業」に対する支援		地域福祉課		
⑫ 介護支援の充実	介護サービスの充実を図ることで、介護者の負担を軽減する	88	介護保険制度の周知	介護保険課	
		89	生活・介護支援サポーター事業	高齢者福祉課	
		90	やすらぎ支援員訪問事業	高齢者福祉課	
		91	ファミリー・サポート・センター（介護）事業	高齢者福祉課	
		92	一時介護料の助成	障害福祉課	
		93	施設等への短期入所	障害福祉課	
		94	日中一時支援事業	障害福祉課	
	95	障害者（児）総合相談支援事業	障害福祉課		
	地域での支え合いにより、介護者の負担を軽減する	96	生活支援コーディネーターの配置	地域福祉課	
		97	地域福祉支援員の配置	地域福祉課	
98		地域包括支援センターの機能強化	包括支援課		
99		地域包括支援センターの周知	包括支援課		
100		高齢者の地域の支え合いの体制づくり	包括支援課		
101		認知症サポーター養成講座の開催	包括支援課		

方針	方 策	方策の方向性	事業番号	事 業	担 当 課	
6	男女共同参画推進のための意識改革、理解の促進	⑬ 男女共同参画推進のための啓発・相談	男女共同参画の視点に立った相談業務の充実を図る	102	生き方相談・女性のための法律相談	男女共同参画センター
				103	女性相談	家庭福祉課
			男女共同参画の視点からの制度・慣行の見直しを行う	104	男女共同参画の意識の醸成のための各種講座やイベント等の開催	男女共同参画センター
				105	男女共同参画の意識の醸成のための情報誌・リーフレット等の配布	男女共同参画センター
				106	市の刊行物における男女共同参画の視点に配慮した表現の周知	男女共同参画センター
			リプロダクティブ・ヘルス/ライツについて学習機会を提供する	107	リプロダクティブ・ヘルス/ライツの理解のための講座等の開催	男女共同参画センター
			⑭ 男女共同参画に関する教育・学習の機会の充実	教育の場における男女共同参画推進のための意識の醸成を図る	108	人権教育の充実
		109			公民館での講座の開催（男女共同参画社会の実現を目的とした公民館事業）	公民館
		110			青少年のインターネット安全利用のための啓発	青少年課
		111			教職員を対象としたキャリア教育についての研修	総合教育センター
		7	男女共同参画の視点に立った防災体制の確立	⑮ 防災施策への男女共同参画の視点の導入	災害時に男女共同参画の視点に立った避難所運営等ができるよう、平常時からの取組を行う	112
	113				男女共同参画の視点に立った避難所運営	危機管理課 男女共同参画センター
	114				男女共同参画の視点に立った防災講座の開催	男女共同参画センター
防災の現場における女性の参画拡大	115			地域消防活動への参画の促進（女性消防団員の入団の促進）	警防課	

# 指標一覧表

事業番号	事業名	指標名	目標年度 (平成32年度)	開始年度 (平成29年度)	担当課
1	市職場における管理監督職への女性の積極的登用	課長補佐級以上(6級以上)の職に占める女性の割合	20% (平成31年度)	15.7%	職員課
2	市職場における女性職員のキャリア形成のための研修	研修生数	5人	11人	人材育成室
3	市が設置する審議会等への積極的な女性委員の参画の促進	審議会等における女性委員の登用率	30%	28.8%	男女共同参画センター
4	企業における女性の活躍推進のための講座等の開催	定員に対する参加人数の割合	80%	66%	男女共同参画センター
		開催回数	10回	13回	商工振興課
6	町会・自治会の意思決定過程への女性参画の促進(町会・自治会活動への参画の促進)	自治会加入世帯数	212,000世帯	207,045世帯	自治振興課
7	市民活動団体における女性の参画の促進	運営協議会における女性委員の比率	30%	41.7%	市民協働課
8	「ふなばし市民力発見サイト」の運営	登録者数	664人	616人	市民協働課
9	市が主催する事業への保育ヘルパー派遣	派遣回数	100回	87回	男女共同参画センター
10	公民館での講座の開催(女性セミナー等の開催)	事業数 延参加者数	40事業 延6,000人	25事業 延3,260人	公民館
11	各種法令・制度の周知のための講座等の開催	定員に対する参加人数の割合	80%	30%	男女共同参画センター
12	男女の雇用機会均等を図るための企業・雇用主向け講座等の開催	定員に対する参加人数の割合	80%	130%	男女共同参画センター
13	女性の起業・再就職を支援するための講座等の開催	平均参加者数	30人	36人	商工振興課
			20人	10人	
14	市職場における育児・介護休業制度の周知・普及	周知・普及	100%	100%	職員課
15	男女雇用機会均等法、育児・介護休業法等の制度の周知	妊婦面接率	100%	100%	地域保健課
		妊婦健康診査受診率	100%	97.4%	
16	市職場におけるハラスメント防止のための研修	研修生数	120人	135人	人材育成室
17	ハラスメント防止のための講座等の開催	定員に対する参加人数の割合	80%	30%	男女共同参画センター
18	ワーク・ライフ・バランス推進のための講座等の開催	定員に対する参加人数の割合	80%	87.5%	男女共同参画センター
19	ワーク・ライフ・バランス推進のための企業・雇用主向け講座等の開催	開催回数	7回	8回	商工振興課
		定員に対する参加人数の割合	80%	66%	男女共同参画センター
21	男性の子育てへの参画促進のための講座等の開催	定員に対する参加人数の割合	80%	25%	男女共同参画センター
22	パパ・ママ教室の開催	参加人数	3,000人	2,498人	地域保健課
23	乳幼児の日曜健康診査	受診率	100%	91.5%	地域保健課
24	市職場における男性の育児休業取得促進	取得率	6%	14.5%	職員課
25	男性の介護への参画促進のための講座等の開催	定員に対する参加人数の割合	80%	83.3%	男女共同参画センター
26	市民法律・生活相談	第1土曜日における法律相談及び第2土曜日における生活相談の実施	月各1回	月各1回	市民の声を聞く課
27	生き方相談・女性のための法律相談	男性の生き方相談件数	177件	156件	男女共同参画センター
		女性の生き方相談件数	245件	238件	
		女性のための法律相談件数	158件	144件	
28	相談カードの配布等による相談窓口の周知	相談カード配布枚数	8,500枚	7,700枚	男女共同参画センター
		広報ふなばし掲載回数	12回	12回	

事業番号	事業名	指標名	目標年度 (平成32年度)	開始年度 (平成29年度)	担当課
30	相談員の研修への派遣	派遣回数	2回	2回	家庭福祉課
32	児童虐待防止に係る啓発	児童相談啓発カード配布枚数	34,000枚	34,000枚	家庭児童相談室
		児童相談啓発ポスター掲示枚数	700枚	700枚	
		児童虐待防止ポスター掲示枚数	3,000枚	2,900枚	
		家庭児童相談室リーフレット配布枚数	1,000枚	1,000枚	
33	犯罪被害者支援のための職員研修への参加	研修参加人数	6人	5人	市民安全推進課
35	情報管理の徹底	研修会の開催回数	1回	1回	家庭福祉課
36	自立支援のための情報収集と情報提供	県主催DV研修会への相談員派遣回数	13回	13回	家庭福祉課
		職員対象研修会の開催回数	1回	1回	
37	DVに関する職員研修会の開催	開催回数	1回	1回	家庭福祉課
38	民間支援団体との連携についての研究	支援団体主催講座への参加回数	1回	1回	男女共同参画センター
40	自立に向けた支援の充実	研修会派遣人数	10人	11人	生活支援課
41	ホームページ・情報誌・広報等による周知	掲載回数	5回	4回	男女共同参画センター
42	DV防止のための講座等の開催	開催回数	1回	1回	男女共同参画センター
43	若年者を対象としたデートDV防止のための講座等の開催	開催回数	1回	2回	男女共同参画センター
44	防犯灯の整備	防犯灯総灯数	41,500灯	40,614灯	自治振興課
45	自主防犯活動等の防犯対策の推進	自主防犯パトロール隊の結成率	53.6%	52.8%	市民安全推進課
46	ひとり親家庭等に対する就業自立支援事業	セミナー参加者数	65人	31人	児童家庭課
		パソコン講習受講者数	240人	154人	
		高等職業訓練促進給付金の支給者数	27人	18人	
		自立支援教育訓練給付金の支給者数	10人	10人	
		母子・父子自立支援プログラム策定数	60件	42件	
		高等学校卒業程度認定試験合格支援事業における給付金の支給者数	3人	2人	
47	母子・父子自立支援員によるひとり親家庭の相談	母子・父子自立支援員相談件数	5,400件	4,901件	児童家庭課
49	若年無業者就労支援事業	各年度の新規登録者数に対する就職率	60%	56%	商工振興課
50	高齢男女の就業促進、能力開発のための支援	平均参加者数	20人	29人	商工振興課
51	住居確保給付金の支給（生活困窮者自立支援制度）	支給延月数	52月	26月	地域福祉課
52	学習支援事業（生活困窮者自立支援制度）	参加者数	300人	237人	地域福祉課
		高校合格率	100%	100%	
53	就労準備支援事業（生活困窮者自立支援制度）	利用件数	35件	22件	地域福祉課
		就労者数	18件	10件	
54	就労支援事業	登録者数	685人	644人	障害福祉課
		就職件数	24件	30件	
55	船橋市社会福祉協議会が実施する「高齢者等の生きがいづくりや交流事業」に対する支援	実施回数	720回	700回	地域福祉課
56	ひとり暮らし高齢者等見守り活動支援事業	登録者数	3,179人	2,754人	高齢者福祉課

事業番号	事業名	指標名	目標年度 (平成32年度)	開始年度 (平成29年度)	担当課
57	高齢者虐待防止のための取組	運営委員会会議開催回数	2回	2回	包括支援課
		担当者会議開催回数	12回	12回	
58	公民館での講座の開催（高齢者学級等の開設）	事業数 (高齢者を対象とした講座・催し物の開催)	100事業	106事業	公民館
		延参加者数 (高齢者を対象とした講座・催し物の開催)	延35,000人	延30,372人	
		事業数 (高齢者団体の活動援助)	30事業	46事業	
		延参加者数 (高齢者団体の活動援助)	延10,000人	延6,519人	
59	障害者差別解消のための啓発	障害者週間記念事業への来場者数	2,000人	2,116人	障害福祉課
60	多言語での情報提供や相談体制の充実	外国人相談件数	340件	325件	国際交流課
61	日本語教室の開催	受講者の延べ人数	29,000人	22,865人	国際交流課
62	性的少数者の理解のための講座等の開催	定員に対する参加人数の割合	80%	40%	男女共同参画センター
64	子育てに関する情報の発信	年間アクセス数	54万件	45万件	子ども政策課
		累計利用者数	15,000人	765人	地域子育て支援課
		発行部数	24,000部	24,000部	
		配信件数	5,000人	4,276人	
65	子育て支援コーディネーターの配置	地区社会福祉協議会子育てサロン訪問件数	24件	13件	地域子育て支援課
66	子育て相談	相談件数	25,000件	17,237件	地域子育て支援課
67	就学前の子どもの発達に関する相談	相談件数	10,000件	9,757件	療育支援課
69	スクールカウンセラー配置事業	学校評価における教育相談体制の保護者からの肯定的評価が80%以上の学校の割合	80%以上	87%	指導課
70	家庭教育相談	面接による相談の実施	月2回	月1.25回	社会教育課
71	教育相談	アンケートによる満足度調査	95%	96%	総合教育センター
72	保育施設・事業	待機児童数	0人	95人	子ども政策課
		幼稚園から認定こども園への移行数	8施設	0施設	
74	ファミリー・サポート・センター（育児）事業	利用会員、協力会員、両方会員の登録人数	4,000人	3,213人	地域子育て支援課
75	子育て短期支援事業（ショートステイ）	延べ利用日数	600日	440日	地域子育て支援課
78	一時預かり・休日保育	一時預かり（一般型） 延べ利用人数	32,908人	31,887人	保育認定課
		一時預かり（幼稚園型） 延べ利用人数	133,296人	132,967人	
		休日保育 延べ利用人数	737人	619人	
79	病児・病後児保育	延べ利用人数	2,112人	1,943人	保育認定課
80	保育所での講座や教室の開催	育児講座集客数	2,188世帯	2,188世帯	公立保育園管理課
81	就学時健診等における子育て学習	満足度数	80%	97.3%	社会教育課
82	家庭教育セミナーの開催	家庭教育セミナー開設学級数	35学級	33学級	社会教育課
83	公民館での講座の開催（家庭教育支援事業）	事業数	90事業	89事業	公民館
		延参加者数	延10,000人	延12,273人	
84	公民館での講座の開催（子育て支援事業）	事業数	80事業	43事業	公民館
		延参加者数	延20,000人	延12,515人	

事業番号	事業名	指標名	目標年度 (平成32年度)	開始年度 (平成29年度)	担当課
85	地域における子育て支援のための講座等の開催	定員に対する参加人数の割合	80%	50%	男女共同参画センター
86	子育て支援センター事業等	来館者数	70,000人	58,689人	地域子育て支援課
87	船橋市社会福祉協議会が実施する「子育てする親が地域で交流する事業」に対する支援	実施回数	471回	454回	地域福祉課
88	介護保険制度の周知	ガイドブックの発行部数 講座の受講者数	35,000部 500人	35,000部 107人	介護保険課
89	生活・介護支援サポーター事業	養成人数 派遣利用者数（高齢者宅） 派遣利用数（介護施設数）	443人 484人 9施設	369人 494人 10施設	高齢者福祉課
90	やすらぎ支援員訪問事業	登録者数	86人	71人	高齢者福祉課
91	ファミリー・サポート・センター（介護）事業	利用会員数 協力会員数 利用件数	657人 188人 4,468件	616人 190人 3,409件	高齢者福祉課
93	施設等への短期入所	実支給日数 実利用者数	1,498日／月 152人／月	1,388日／月 140人／月	障害福祉課
94	日中一時支援事業	実利用者数 延べ利用回数	782人 51,275回	679人 50,407回	障害福祉課
95	障害者（児）総合相談支援事業	対応人数 相談回数	2,125人 11,475回	1,574人 8,550回	障害福祉課
96	生活支援コーディネーターの配置	たすけあいの会団体数	60団体	44団体	地域福祉課
97	地域福祉支援員の配置	たすけあいの会団体数	60団体	44団体	地域福祉課
98	地域包括支援センターの機能強化	地域包括支援センターにおける相談件数	49,100件	45,104件	包括支援課
100	高齢者の地域の支え合いの体制づくり	地域ケア会議の開催回数	205回	168回	包括支援課
101	認知症サポーター養成講座の開催	認知症サポーター養成数	9,000人	11,362人	包括支援課
102	生き方相談・女性のための法律相談	男性の生き方相談件数 女性の生き方相談件数 女性のための法律相談件数	177件 245件 158件	156件 245件 158件	男女共同参画センター
104	男女共同参画の意識の醸成のための各種講座やイベント等の開催	定員に対する参加人数の割合	80%	93.3%	男女共同参画センター
105	男女共同参画の意識の醸成のための情報誌・リーフレット等の配布	情報誌等の作成回数	3回	3回	男女共同参画センター
106	市の刊行物における男女共同参画の視点に配慮した表現の周知	周知回数	1回	1回	男女共同参画センター
107	リプロダクティブ・ヘルス/ライツの理解のための講座等の開催	定員に対する参加人数の割合	80%	93.4%	男女共同参画センター
108	人権教育の充実	実施校の割合	100%	100%	指導課
109	公民館での講座の開催（男女共同参画社会の実現を目的とした公民館事業）	事業数 延参加者数	13事業 延1,500人	10事業 延1,084人	公民館
110	青少年のインターネット安全利用のための啓発	参加者数	90人	54人	青少年課
111	教職員を対象としたキャリア教育についての研修	アンケートによる満足度調査	98.8%	97%	総合教育センター
112	地域防災リーダー養成事業	講座参加者数 自主防災組織の結成率	300人 70%	289人 60.8%	危機管理課
113	男女共同参画の視点に立った避難所運営	講座参加者数 リーフレットの作成回数	300人 1回	289人 1回	危機管理課 男女共同参画センター
114	男女共同参画の視点に立った防災講座の開催	定員に対する参加人数の割合	80%	100%	男女共同参画センター
115	地域消防活動への参画の促進（女性消防団員の入団の促進）	入団者の増員	4人	1人	警防課

## 2. 第3次船橋市男女共同参画計画の評価について

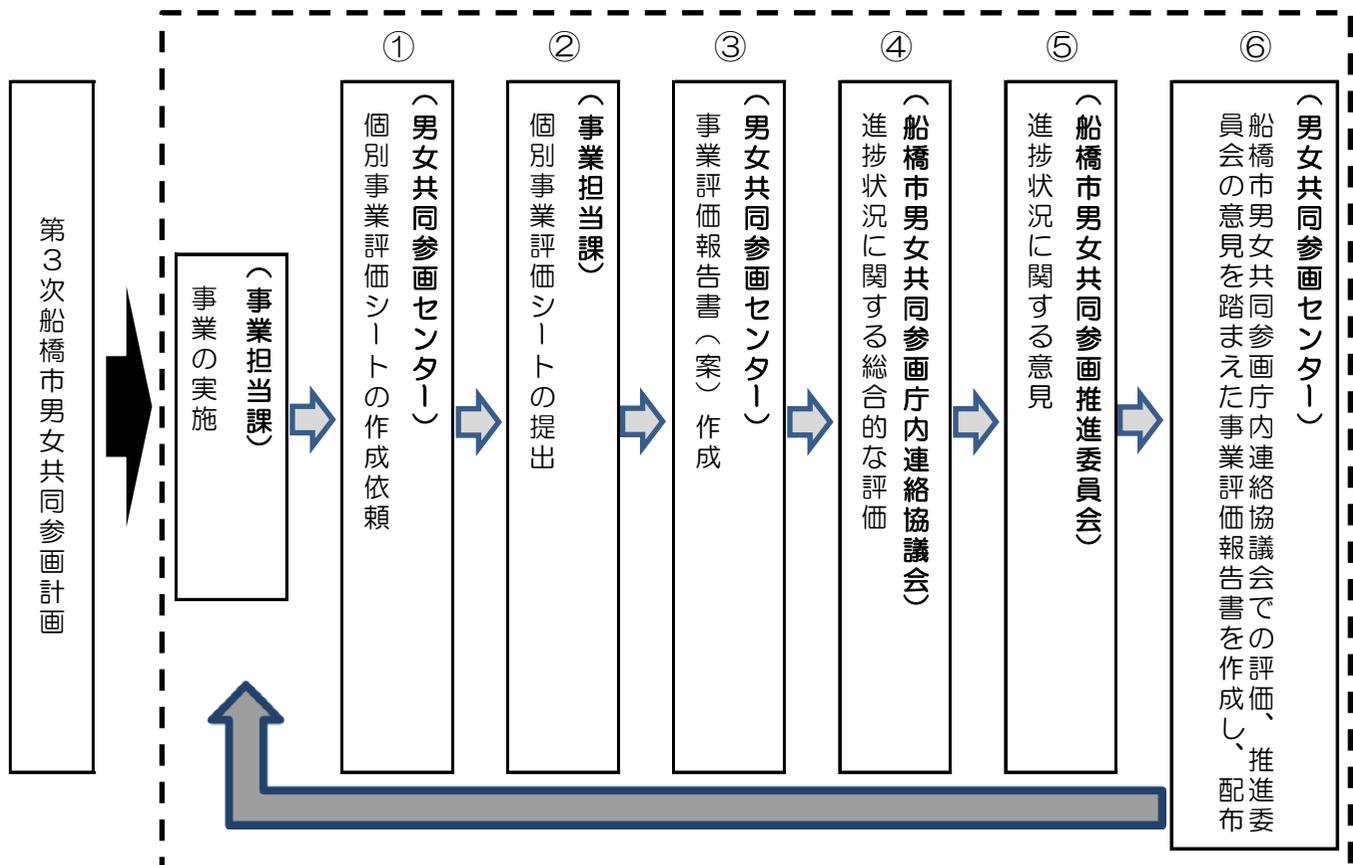
### (1) 評価方法

「第3次船橋市男女共同参画計画」（平成29年度～平成33年度）では、男女共同参画を推進するため、施策の方針・方策に沿って115の事業を実施することとしています。さらに本計画を総合的かつ効果的に推進していくため、計画の進捗状況について定期的に点検・評価を行うこととしています。

本計画の進捗状況の評価にあたっては、計画に掲げる施策が男女共同参画社会の形成の推進にどのような形で効果をもたらしているのかについて、まず、各事業担当課において「男女共同参画に配慮した項目」及び「第3次計画に掲げている方策の観点からの自己評価」の2点について自己評価を行いました。

次に船橋市男女共同参画庁内連絡協議会における進捗状況に関する総合的な評価を経て、船橋市男女共同参画推進委員会にて進捗状況に関しての意見をいただきました。

#### 〈評価作業の流れ〉



## (2) 自己評価について

① 平成29年度に実施した延べ122事業のうち、男女共同参画に配慮した項目に関して、各事業担当課が自己評価した結果は以下のとおりです。

○男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）

評価項目	評価数
男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	91
性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	60
男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	21
家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	51
男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	10

② 第3次計画に掲げている施策の方策の観点から、どの程度効果があったのかについて、事業を自己評価をした結果は以下のとおりです。

○方策の観点からの自己評価

評価項目	評価数
効果があった	38
一定の効果があった	84
あまり効果がなかった	0

## 3. 評価結果

男女共同参画に配慮した項目に関する自己評価結果では、「男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した」の項目が最も多く、次に「性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した」となっており、男女共同参画の推進に向けて、各事業担当課の多くが男女平等と人権の尊重への配慮をもって事業を実施していると考えられます。

次に、方策の観点からの自己評価では、「効果があった」が38事業、「一定の効果があった」が84事業、「あまり効果がなかった」事業はなしという結果になり、各事業担当課の努力によって計画全体として平成29年度に関しては概ね効果的に計画を推進できたと考えます。

今後につきましても、男女が性別にかかわらず個性と能力が発揮できる男女共同参画を推進するためワーク・ライフ・バランスや男女間の格差の改善に配慮することが大切です。

## 4.個別事業評価シート

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	職員課
方針	1. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大			
方策	①市における女性の参画拡大			
方策の方向性	女性の登用拡大と女性職員のキャリア形成を支援する研修を実施する			
事業番号	1	事業名	市職場における管理監督職への女性の積極的登用	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
市職場における管理監督職への女性の積極的登用	15.7%(平成29年4月1日現在)	課長補佐級以上(6級以上)の職に占める女性の割合	20%(平成31年度)	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 平成28年4月1日(15.6%)と比較して数値が上昇しているため、一定の効果があった
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	女性職員の管理監督職への登用と併せ、長期的なキャリア形成支援を検討したい。		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	I 女性が活躍できる環境づくり	担当課	人材育成室
方 針	1. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大		
方 策	①市における女性の参画拡大		
方策の方向性	女性の登用拡大と女性職員のキャリア形成を支援する研修を実施する		
事業番号	2	事業名	市職場における女性職員のキャリア形成のための研修

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
外部研修機関への研修生派遣	合計11人 ・日本経営協会主催「地方自治体女性職員交流研究会」：5人 ・公務人材開発協会主催「女性リーダー養成セミナー」：3人 ・千葉県自治研修センター主催「女性活躍推進法」：1人 ・「女性リーダースキルアップ」：2人	研修生数	5人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
		家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	【評価した理由】 ・研修に参加するものがあるということは、職員間においても一定の関心・効果があると考えます。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き今後も女性のキャリアデザインに関して支援していきたいと考えます。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	男女共同参画センター
方針	1. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大			
方策	①市における女性の参画拡大			
方策の方向性	市が設置する審議会等への女性の参画を積極的に推進する			
事業番号	3	事業名	市が設置する審議会等への積極的な女性委員の参画の促進	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
審議会等における女性委員の登用率	28.8% 情報紙 f えふ「市政に参加しましょう」の記事を掲載し公募委員の女性参加を呼びかけた回数 1回	審議会等における女性委員の登用率	30.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 情報紙で呼びかけたことで、効果に期待できる
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input checked="" type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 情報紙で呼びかけたことで、効果に期待できる
	<input checked="" type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	継続的に啓発活動を行うことで、審議会等における女性委員の登用率増加につなげていきたい		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	法務課
方針	1. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大			
方策	①市における女性の参画拡大			
方策の方向性	市が設置する審議会等への女性の参画を積極的に推進する			
事業番号	3	事業名	市が設置する審議会等への積極的な女性委員の参画の促進	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
女性委員の積極的な登用の推進	船橋市附属機関等の設置及び運営に関する指針の規定内容（委員に占める女性の比率は30%以上に高めるように努める）について、各課へ周知した。	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 附属機関等の委員の選任においては、女性委員比率の向上について各所属への啓発を行ったことで、一定の効果があったと考えられる。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input checked="" type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	
	<input checked="" type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も各所属への周知を行う。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	男女共同参画センター
方針	1. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大			
方策	②企業における女性の参画拡大			
方策の方向性	女性の積極的な登用に向けて啓発活動を行う			
事業番号	4	事業名	企業における女性の活躍推進のための講座等の開催	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
講座の開催	66.0% (各回の割合の平均)  ①女性のための起業講座 (商工振興課 共催) 1回 定員50人 参加者45人 (90.0%) 2回 定員50人 参加者27人 (54.0%) ②子育てお母さんの再就職支援セミナー (商工振興課 共催) 定員20人 参加者10人 (50.0%) ③いまだきママの新しい働き方講座 定員30人 参加者21人 (70.0%)	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 人数としては目標に届かなかったものの、講座を通じた啓発により、一定の効果があつたと判断した。
	<input type="radio"/>	一定の効果があつた	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかつた	
今後の課題	他市の講座内容や企画なども参考にし、参加者が増えるよう努める。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	商工振興課
方針	1. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大			
方策	②企業における女性の参画拡大			
方策の方向性	女性の積極的な登用に向けて啓発活動を行う			
事業番号	4	事業名	企業における女性の活躍推進のための講座等の開催	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
女性の活躍推進のための講座等の開催	13回 【内訳】 市主催テレワーク推進セミナー2回 市主催経営者向けワーク・ライフ・バランス推進セミナー2回 市主催実務担当者向けワーク・ライフ・バランス推進セミナー4回 市共催仕事と育児・介護の両立支援セミナー1回 県主催ワーク・ライフ・バランス推進セミナー1回 県主催輝く女性応援事業2回 習志野市主催ワーク・ライフ・バランス推進セミナー1回	開催回数	10回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 開催回数が目標値に達しており、各セミナー開催後のアンケートの回答結果から、参加者より高い満足度を得られているため。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	より多く、有益な情報を提供する場を作る。		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	I 女性が活躍できる環境づくり	担当課	商工振興課
方 針	1. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大		
方 策	②企業における女性の参画拡大		
方策の方向性	女性の積極的な登用に向けて啓発活動を行う		
事業番号	5	事業名	企業における女性活躍推進法、行動計画策定の周知

#### 【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ホームページへの事業掲載	女性の活躍・両立支援サイト（厚生労働省） ポジティブ・アクション（厚生労働省） 両立支援のひろば 輝く女性応援フォーラム～私らしく働きたい女性を応援！～（千葉県） 「育児プランナー」「介護プランナー」の支援を希望する事業主の方へ（厚生労働省） 「社員いきいき！元気な会社」宣言企業」募集のお知らせ 九都市ワーク・ライフ・バランス推進のページ（千葉県） 市主催ワーク・ライフ・バランス事業の紹介 等	-	-	継続

#### 【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	【評価した理由】 掲載事業は市以外の事業もあるが、船橋市民の参加実績や問合せ等が見られたことからホームページへの掲載に効果があったと評価する。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も周知・啓発に繋がることであれば積極的にホームページへの掲載を行う。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	自治振興課
方針	1. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大			
方策	③地域における女性の参画拡大			
方策の方向性	女性が積極的に地域活動に参画できる環境づくりを行う			
事業番号	6	事業名	町会・自治会の意思決定過程への女性参画の促進（町会・自治会活動への参画の促進）	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
町会・自治会活動への参加の促進	自治会加入世帯数（平成30年3月31日） 207,045世帯	自治会加入世帯数	212,000世帯	継続
町会・自治会の意思決定過程への女性参画の促進	町会・自治会連合協議会に会長や役員の参画について女性の参加促進を呼びかけた  女性会長 108人／876人	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/> 効果があった <input type="radio"/> 一定の効果があった <input type="radio"/> あまり効果がなかった	<b>【評価した理由】</b> 新たに設立された町会・自治会が8団体あり、また女性会長の割合も前年度（10.9%）から増加していることからこの評価とした。
今後の課題	市が直接的に関与・指導して進めていくものではないことから短期間に劇的な成果を上げることは難しく、住民や町会・自治会員の一人一人の意識を変えていく必要があるため長期間にわたり取り組んでいく必要がある。	

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	市民協働課
方針	1. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大			
方策	③地域における女性の参画拡大			
方策の方向性	女性が積極的に地域活動に参画できる環境づくりを行う			
事業番号	7	事業名	市民活動団体における女性の参画の促進	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
市民活動サポートセンター運営協議会	41.7% 市民活動サポートセンター運営協議会 委員数12名、女性委員5名	運営協議会における女性委員の比率	30.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 委員のうち女性委員が約4割を占めており、一定の効果があつたと評価した。
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があつた	
	<input type="radio"/>	一定の効果があつた	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかつた	
今後の課題	引き続き、女性が積極的に地域活動に参画できる環境づくりを行う。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	市民協働課
方針	1. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大			
方策	③地域における女性の参画拡大			
方策の方向性	女性が積極的に地域活動に参画できる環境づくりを行う			
事業番号	8	事業名	「ふなばし市民力発見サイト」の運営	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
「ふなばし市民力発見サイト」の運営	情報発信会員 団体 577人 個人 39人 計 616人	登録者数	664人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 時間の制約なく地域活動に関する情報収集や情報発信をする環境づくりを行ったことから、一定の効果があったと評価した。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き、女性が積極的に地域活動に参画できる環境づくりを行う。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	男女共同参画センター
方針	1. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大			
方策	③地域における女性の参画拡大			
方策の方向性	女性の社会参加促進のための支援を行う			
事業番号	9	事業名	市が主催する事業への保育ヘルパー派遣	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
市が主催する事業への保育ヘルパー派遣	派遣回数 87回	派遣回数	100回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 目標回数には達しなかったものの、子育て中の方が講座等に参加しやすいよう、保育ヘルパーを派遣することが出来た為。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 目標回数には達しなかったものの、子育て中の方が講座等に参加しやすいよう、保育ヘルパーを派遣することが出来た為。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	講座開催のチラシ内に、保育の受け入れがあることがわかるような紙面作りに努める。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	公民館
方針	1. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大			
方策	③地域における女性の参画拡大			
方策の方向性	女性の社会参加促進のための支援を行う			
事業番号	10	事業名	公民館での講座の開催（女性セミナー等の開催）	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
女性対象講座・催し物を開催	女性セミナー、婦人学級など女性対象の講座を開催した。 25事業開催、延3,260人参加	事業数 延参加者数	40事業 延6,000人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 女性の生活向上のための知識や情報、交流の機会を提供することができた。
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	参加者の高齢化に伴う参加者の減少が考えられる。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	男女共同参画センター
方針	2. 雇用等における男女共同参画推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）			
方策	④多様な働き方を可能にするための支援と制度の周知			
方策の方向性	多様で柔軟な働き方や各種法令・制度の周知を図り、学習機会を提供する			
事業番号	11	事業名	各種法令・制度の周知のための講座等の開催	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
企業における講座の開催	30.0% マタニティハラスメント講座 定員30人 参加者9人	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 参加人数は目標値に達しなかったが、講座の評価は非常に良かった（良かったを含む）との回答が100%だったため、一定の効果があった。
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	他市の講座内容や企画なども参考にし、参加者が増えるよう努める。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	男女共同参画センター
方針	2. 雇用等における男女共同参画推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）			
方策	④多様な働き方を可能にするための支援と制度の周知			
方策の方向性	多様で柔軟な働き方や各種法令・制度の周知を図り、学習機会を提供する			
事業番号 12	事業名	男女の雇用機会均等を図るための企業・雇用主向け講座等の開催		

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
講座等の開催	130.0% アンガーマネジメント講座 定員 30人 参加者 39人	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 参加人数が目標値に達したため
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も講座を通じ、多様で柔軟な働き方や各種法令・制度の周知を図り、学習機会を提供することに努める		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	I 女性が活躍できる環境づくり	担当課	商工振興課
方 針	2. 雇用等における男女共同参画推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）		
方 策	④多様な働き方を可能にするための支援と制度の周知		
方策の方向性	多様で柔軟な働き方や各種法令・制度の周知を図り、学習機会を提供する		
事業番号	13	事業名	女性の起業・再就職を支援するための講座等の開催

#### 【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
講座等の開催	起業を支援する「創業導入セミナー」を実施 参加者:1回につき平均36人 【内訳】 第1回 45人参加(5/27実施 定員50人) 第2回 27人参加(9/16実施 定員50人)	平均参加者数	30人	継続
講座等の開催	女性の再就職を支援する「子育てお母さんのための再就職支援セミナー」を実施 参加者:1回につき平均約10人 【内訳】 13人参加(9/5実施) 8人参加(10/17実施) 10人参加(1/18実施)	平均参加者数	20人	継続

#### 【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	○	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	○	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	○	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	○	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	【評価した理由】 起業講座については、参加者が目標値に届かなかった回があったものの、受講のアンケートからも一定の満足度が表れており、起業を志す女性に対して有益なセミナーを実施できたと思われる。また、再就職支援セミナーの参加者は目標値に届かなかったものの、受講アンケートも満足度が見られたので一定の効果があったと評価する。
	○	一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	雇用情勢などをかんがみ、ニーズにあった講座等を開催する。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	職員課
方針	2. 雇用等における男女共同参画推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）			
方策	④多様な働き方を可能にするための支援と制度の周知			
方策の方向性	多様で柔軟な働き方や各種法令・制度の周知を図り、学習機会を提供する			
事業番号	14	事業名	市職場における育児・介護休業制度の周知・普及	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
市職場における育児・介護休業制度の周知・普及	(周知・普及実施率100%) ・「仕事と子育て応援パンフレット」の作成、配布 ・「パパの育休のススメ」チラシの作成、配布 ・介護休業については「勤務時間・休暇実務の手引」にて周知 ・対象者が問い合わせた際、その都度希望者に必要なパンフレットを配布した	周知・普及	100.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 全職員に情報が共有されるよう配慮し、子育て支援においては別冊のパンフレットを用意して普及を行ったため一定の効果があった。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	育児休業については認識が広まりつつあるが、介護休業については介護離職防止と併せ対策を検討したい。		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	I 女性が活躍できる環境づくり	担当課	商工振興課
方 針	2. 雇用等における男女共同参画推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）		
方 策	④多様な働き方を可能にするための支援と制度の周知		
方策の方向性	多様で柔軟な働き方や各種法令・制度の周知を図り、学習機会を提供する		
事業番号	15	事業名	男女雇用機会均等法、育児・介護休業法等の制度の周知

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
リーフレット等の配布	「千葉県ジョブサポートセンター」 「事業主・労働者向け 育児休業の延長取得等のご案内」 「えるぼし取得のための無料サポート」 「女性活躍推進法対応のための無料サポート」 「働きながらお母さんになるあなたへ」 「従業員が希望する妊娠・出産を実現するために」 「男女雇用機会均等法 育児・介護休業法のあらまし」 等	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 窓口ではける枚数が多く、来庁した市民の興味・関心が高かったため。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き、配布を行っていく。		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	I 女性が活躍できる環境づくり	担当課	地域保健課
方 針	2. 雇用等における男女共同参画推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）		
方 策	④多様な働き方を可能にするための支援と制度の周知		
方策の方向性	多様で柔軟な働き方や各種法令・制度の周知を図り、学習機会を提供する		
事業番号	15	事業名	男女雇用機会均等法、育児・介護休業法等の制度の周知

#### 【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
母子健康手帳交付及び保健師等による妊婦全数面接	面接率100% 妊娠届出者数5,239人 妊婦相談数5,239人（夫や実母による面接も含まれている）	面接率	100.0%	継続
妊婦健康診査	受診率97.4% 受診票交付数5,239件 初回受診票利用者数5,102件	受診率	100.0%	継続

#### 【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）		男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
	○	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した
方策の観点からの自己評価		効果があった
	○	一定の効果があった
		あまり効果がなかった
		【評価した理由】 平成29年度より母子健康手帳交付時に保健師による全数面接を開始し、妊娠中から産後の生活における困り事に対し、タイムリーに必要な情報提供や支援を開始することができるようになったことから効果があったと評価する。妊婦健診は過去3年97%台のままである。
今後の課題	受診率が横ばいであることについて、妊娠の届け出が遅くても初回の健診で使用する受診券を使用していない理由の一つとして、母子健康手帳交付後直近の流産や転出も一定数あると考えられるが、母子健康手帳交付時には適切なタイミングでの健診受診の重要性について伝えていく。	

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	人材育成室
方針	2. 雇用等における男女共同参画推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）			
方策	④多様な働き方を可能にするための支援と制度の周知			
方策の方向性	ハラスメントに関する認識を深め、被害防止に向けて情報提供や意識啓発を行う			
事業番号	16	事業名	市職場におけるハラスメント防止のための研修	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
研修の実施	合計135人 ・千葉県自治研修センター主催「ハラスメント防止」：2人 ・職員研修所にて「コンプライアンス研修」（ハラスメント含む、株式会社ブラックス）：133人	研修生数	120人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 ハラスメントについての正しい概念を再確認することができたと考えます。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続きハラスメントについての正しい概念を啓発していきたい。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	男女共同参画センター
方針	2. 雇用等における男女共同参画推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）			
方策	④多様な働き方を可能にするための支援と制度の周知			
方策の方向性	ハラスメントに関する認識を深め、被害防止に向けて情報提供や意識啓発を行う			
事業番号	17	事業名	ハラスメント防止のための講座等の開催	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ハラスメント防止のための講座等の開催	30.0% マタニティハラスメント講座 定員30人 参加者9人	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 参加人数は目標値に達しなかったが、講座の評価は参加者全員が非常に良かった（良かったを含む）と回答の為、一定の効果はあった。
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	参加者が増加するよう努める		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	I 女性が活躍できる環境づくり	担当課	男女共同参画センター
方 針	2. 雇用等における男女共同参画推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）		
方 策	⑤仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進		
方策の方向性	ワーク・ライフ・バランスの必要性について、企業等への意識啓発や学習機会を提供する		
事業番号	18	事業名	ワーク・ライフ・バランス推進のための講座等の開催

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ワーク・ライフ・バランス推進のための講座等の開催	87.5% (各回の割合の平均)  市民企画講座「未来志向で作るキャリアプラン」 ① 定員20人 参加者17人 (85%) ② 定員20人 参加者18人 (90%)	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	○	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	○	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	○	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	○	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	○	効果があった	【評価した理由】 目標値に達したため
	○	一定の効果があった	
	○	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も講座を通じ、多様で柔軟な働き方や各種法令・制度の周知を図り、学習機会を提供することに努める		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	I 女性が活躍できる環境づくり	担当課	男女共同参画センター
方 針	2. 雇用等における男女共同参画推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）		
方 策	⑤仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進		
方策の方向性	ワーク・ライフ・バランスの必要性について、企業等への意識啓発や学習機会を提供する		
事業番号	19	事業名	ワーク・ライフ・バランス推進のための企業・雇用主向け講座等の開催

**【平成29年度実績】**

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ワーク・ライフ・バランス推進のための企業・雇用主向け講座等の開催	66.0% （各回の割合の平均）  ①女性のための起業講座（商工振興課 共催） 1回 定員50人 参加者45人（90%） 2回 定員50人 参加者27人（54%） ②子育てお母さんの再就職支援セミナー （商工振興課 共催） 定員20人 参加者10人（50%） ③いまどきママの新しい働き方講座 定員30人 参加者21人（70%）	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

**【担当課評価】**

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	【評価した理由】 目標値には届かなかったが、講座の評価として非常に良かった（よかった含む）と回答が、参加者の80%を超えていたため
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	広報以外にも、ミニコミ誌や他の周知方法を利用して、参加者が増えるよう努める。		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	I 女性が活躍できる環境づくり	担当課	商工振興課
方 針	2. 雇用等における男女共同参画推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）		
方 策	⑤仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進		
方策の方向性	ワーク・ライフ・バランスの必要性について、企業等への意識啓発や学習機会を提供する		
事業番号	19	事業名	ワーク・ライフ・バランス推進のための企業・雇用主向け講座等の開催

**【平成29年度実績】**

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ワーク・ライフ・バランス推進に係る各種セミナーの開催	8回 【内訳】 市主催経営者向けワーク・ライフ・バランス推進セミナー2回 市主催実務担当者向けワーク・ライフ・バランス推進セミナー4回 県主催ワーク・ライフ・バランス推進セミナー1回 習志野市主催ワーク・ライフ・バランス推進セミナー1回	開催回数	7回	継続

**【担当課評価】**

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 開催回数が目標値を超えており、各セミナー開催後のアンケート回答結果から参加者より高い満足度を得られているため。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	同様の内容だけでなく、さらに有益な情報を配信できるよう、セミナーの内容や事業の見直しを行う。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	商工振興課
方針	2. 雇用等における男女共同参画推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）			
方策	⑤仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進			
方策の方向性	ワーク・ライフ・バランスの必要性について、企業等への意識啓発や学習機会を提供する			
事業番号	20	事業名	ワーク・ライフ・バランス推進のための情報提供	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
リーフレット等の配布	市主催・共催・後援、その他機関が主催する「ワーク・ライフ・バランスセミナー」	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	【評価した理由】 窓口ではける枚数が多く、来庁した市民の興味・関心が高かったため。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き、意識啓発や学習機会の提供に役立つ資料を窓口にて配布する。		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	I 女性が活躍できる環境づくり	担当課	男女共同参画センター
方 針	2. 雇用等における男女共同参画推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）		
方 策	⑤仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進		
方策の方向性	男性の子育てへの参画を促進するための情報や学習機会を提供する		
事業番号	21	事業名	男性の子育てへの参画促進のための講座等の開催

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
男性の子育てへの参画促進のための講座等の開催	25%（各回の割合の平均） 「男女で学ぶ子育てと介護の両立」 ①定員15組(30人程度) 参加者4人(13.3%) ②定員15組(30人程度) 参加者11人(36.7%)	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 アンケート結果が1回目2回目とも、80%以上が非常に良かった（良かった含む）との回答だったため、一定の効果があった。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	他市の講座内容や企画なども参考にし、参加者が増えるよう努める。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	地域保健課
方針	2. 雇用等における男女共同参画推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）			
方策	⑤仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進			
方策の方向性	男性の子育てへの参画を促進するための情報や学習機会を提供する			
事業番号	22	事業名	パパ・ママ教室の開催	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
パパ・ママ教室の開催	46回／2,498人	参加人数	3,000人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 ママ教室のコース制変更に伴い全体の回数として、2回分少ないが、受講者数が微増したため。
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	29年度はママ教室のコース制変更に伴い2回分、回数が少ないが受講者数が微増した。日曜日の開催を希望する声があり、平成29年度は試験的に日曜日の教室を2日（4回）開催した。各回ともに定員の5～7割の参加であり、微増の理由が日曜開催の影響であると言い切れない。30年度も日曜開催を同回数実施し経過を見る。		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	I 女性が活躍できる環境づくり	担当課	地域保健課
方 針	2. 雇用等における男女共同参画推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）		
方 策	⑤仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進		
方策の方向性	男性の子育てへの参画を促進するための情報や学習機会を提供する		
事業番号	23	事業名	乳幼児の日曜健康診査

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
乳幼児の日曜健康診査の実施	受診率91.5% 対象者459人 受診者420人	受診率	100.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	○	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	○	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	○	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
方策の観点からの自己評価	○	効果があった	【評価した理由】 受診率は目的達成には至っていないが、健診対象者（全体）は減少傾向であるが、日曜健診対象者は1歳6か月児健康診査は変化なく、3歳児健康診査に関しては増加傾向にあり、共働き家庭であっても家庭生活活動と仕事の両立に寄与していると評価する。
	○	一定の効果があった	
	○	あまり効果がなかった	
今後の課題	例年通り継続していく。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	職員課
方針	2. 雇用等における男女共同参画推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）			
方策	⑤仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進			
方策の方向性	男性の育児休業の取得を促進する			
事業番号	24	事業名	市職場における男性の育児休業取得促進	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
市職場における男性の育児休業取得促進	14.5%（平成29年度実績）	取得率	6.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 平成28年度実績（3.6%）と比較して、大幅に伸びたため効果があった。
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	育児休業取得について所属への理解の促進と、取得予定者への制度周知・普及に努めたい。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	男女共同参画センター
方針	2. 雇用等における男女共同参画推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）			
方策	⑤仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進			
方策の方向性	男性の介護への参画を促進するための情報や学習機会を提供する			
事業番号	25	事業名	男性の介護への参画促進のための講座等の開催	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
男性の介護への参画促進のための講座等の開催	83.3% 男女で学ぶ介護講座 定員30人 参加者25人	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 目標値に達したため
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 目標値に達したため
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も目標値に達するよう、他市の講座内容や企画なども参考にしながら、より良い講座の開催に努める。		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現	担当課	市民の声を聞く課
方 針	3. 配偶者等からの暴力の根絶		
方 策	⑥相談支援の充実		
方策の方向性	相談業務の充実を図る		
事業番号	26	事業名	市民法律・生活相談

**【平成29年度実績】**

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
市民法律・生活相談	月各1回 (第1土曜日(法律)、第2土曜日(生活))  相談総数 2,944件(うちDV相談1件)  市民法律相談 相談員 9名(予約制・面談) ①月～金曜日 相談件数 1,149件 ②毎月第1土曜日 相談件数 58件  市民生活相談 相談員 4名 ①月～金曜日 (先着順・面談) 相談件数 1,685件 ②毎月第2土曜日 (予約制・面談) 相談件数 52件	第1土曜日における法律相談及び第2土曜日における生活相談の実施	月各1回	継続

**【担当課評価】**

男女共同参画に配慮した項目(複数選択可)	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	○	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	【評価した理由】 相談後のアンケート結果により ・とても役に立つ 67.5% ・ある程度役に立つ 28.0%
	○	一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	相談件数が約8.6%減少していることから、気軽に相談できることをPRして行きたい。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現		担当課	男女共同参画センター
方針	3. 配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑥相談支援の充実			
方策の方向性	相談業務の充実を図る			
事業番号	27	事業名	生き方相談・女性のための法律相談	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
男性の生き方相談	毎週月曜日 相談件数 156件 カウンセラー 3人（電話）	相談件数	177件	継続
女性の生き方相談	毎週金曜日、第3水曜日 相談件数 238件 カウンセラー 2人（予約制、面接・電話）	相談件数	245件	継続
女性のための法律相談	毎月 第1木曜日、第3月曜日、第4水曜日 相談件数 144件 弁護士2人（予約制、面接）	相談件数	158件	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 相談事業が目標値に達していないものもあるが、目標値の88%以上達しているため、一定の効果はあったものと思われる。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今年度同様、相談者に寄り添った相談事業を継続する。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現		担当課	男女共同参画センター
方針	3. 配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑥相談支援の充実			
方策の方向性	相談業務の充実を図る			
事業番号	28	事業名	相談カードの配布等による相談窓口の周知	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
相談事業周知カードの配布	公共施設・大型店舗・スーパー ①配布箇所数 71ヶ所 ②配布枚数 7,700枚	配布枚数	8,500枚	継続
広報による周知	掲載回数12回(年) 毎月1回 広報により周知 生き方相談(男性・女性) 女性のための法律相談	掲載回数	12回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目(複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 周知カードを年2回配布することができ、より多くの人に周知することができたため。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	周知に努める		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	家庭福祉課
方針	3.配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑥相談支援の充実			
方策の方向性	相談業務の充実を図る			
事業番号	29	事業名	女性相談	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
女性相談	相談員6名 相談件数:2,102件 (面接433件、電話1,669件) その内新規656件	-	-	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 DV被害者をはじめ、女性に対する幅広い相談に対応するため、研修等により婦人相談員の資質向上に努めた。また、専門職の常勤職員を配置することで、関係機関との連携を強化し、相談者への支援がより適切に実施できる体制を整えた。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 DV被害者をはじめ、女性に対する幅広い相談に対応するため、研修等により婦人相談員の資質向上に努めた。また、専門職の常勤職員を配置することで、関係機関との連携を強化し、相談者への支援がより適切に実施できる体制を整えた。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	65歳以上の市民からの相談が増えているため、包括支援センター、介護保険課等の高齢者福祉部署との更なる連携を図っていく。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	家庭福祉課
方針	3.配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑥相談支援の充実			
方策の方向性	相談業務の充実を図る			
事業番号	30	事業名	相談員の研修への派遣	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
相談員の研修への派遣	派遣回数2回 ・国立女性教育会館での宿泊研修会へ相談員1名派遣 ・関東甲信越地区婦人保護事業研究協議会へ相談員1名派遣	派遣回数	2回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 複数の研修会へ相談員を派遣することで、相談員の資質向上を図ることができた。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	相談員の資質向上のため、できるかぎり多くの相談員を研修会に派遣していく。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	家庭児童相談室
方 針	3.配偶者等からの暴力の根絶			
方 策	⑥相談支援の充実			
方策の方向性	相談業務の充実を図る			
事業番号	31	事業名	家庭児童相談	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
家庭児童相談および児童虐待相談	相談員が様々な相談に的確に応じられるよう各種研修会に参加し、スキルアップを図った。 また、児童相談所所長経験者1名を家庭児童相談スーパーバイザーに迎え、ケースワーク上のアドバイスを受けることで職員のステップアップを図った。	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 各種研修会への積極的な参加やスーパーバイザーの配置により職員のスキルアップを図ることが出来、多様な相談に応じることができるなど相談支援の充実に繋がった。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も引き続き研修参加機会の確保に努める。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現		担当課	家庭児童相談室
方針	3. 配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑥相談支援の充実			
方策の方向性	相談業務の充実を図る			
事業番号	32	事業名	児童虐待防止に係る啓発	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
児童相談啓発	児童相談啓発カード配布 34,000枚 児童相談啓発ポスター掲示700枚	児童相談啓発カード配布枚数 児童相談啓発ポスター掲示枚数	34,000枚 700枚	継続
児童虐待防止啓発	児童虐待防止ポスター掲示2,900枚	児童虐待防止ポスター掲示枚数	3,000枚	継続
家庭児童相談室の周知	家庭児童相談室リーフレット配布1,000枚	家庭児童相談室リーフレット配布枚数	1,000枚	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 家庭児童相談室への通報・相談件数が増加しており、啓発の効果があったと評価した。
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き児童虐待等に対する相談先や通告先の周知に努める。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	市民安全推進課
方針	3.配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑥相談支援の充実			
方策の方向性	相談業務の充実を図る			
事業番号	33	事業名	犯罪被害者支援のための職員研修への参加	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
犯罪被害者支援のための職員研修への参加	千葉県が主催する「犯罪被害者等支援のための県・市町村相談関係機関職員研修」の周知を行い、市で5人の職員が参加した	研修参加人数	6人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 一定の職員が研修に参加し、男女共同参画に関する意識が高まったと考えられるため。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	職員数全体に比べ研修に参加した職員数はまだ少ないと言える。今後、参加人数をさらに増加させる取り組みが必要と言える。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	家庭福祉課
方針	3.配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑦被害者の安全確保と自立支援			
方策の方向性	被害者の安全確保を図る			
事業番号	34	事業名	被害者の一時保護	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
DV被害者の一時保護	緊急一時保護 千葉県の一時的保護所への入所 11件	—	—	継続
緊急一時支援の実施	緊急一時支援 緊急一時保護 3件	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 一時保護によって、DV被害者の生命を守り、自立に向けた支援を行うことができた。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	一時保護の要否について迅速に判断し、適切に対応していく。		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現	担当課	家庭福祉課
方 針	3. 配偶者等からの暴力の根絶		
方 策	⑦被害者の安全確保と自立支援		
方策の方向性	被害者の安全確保を図る		
事業番号	35	事業名	情報管理の徹底

#### 【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
個人情報の保護及び情報セキュリティについての研修実施	・ 個人番号制度について研修会を実施 1回	開催回数	1回	継続

#### 【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 DV被害者の個人情報保護について、庁内関係機関の対応について共通認識を持つことができた。
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
		家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	○	効果があった	【評価した理由】 DV被害者の個人情報保護について、庁内関係機関の対応について共通認識を持つことができた。
		一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	DV被害者の個人情報保護について、研修会等で周知、徹底していく。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	家庭福祉課
方針	3.配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑦被害者の安全確保と自立支援			
方策の方向性	被害者の自立支援と関係機関との連携を行う			
事業番号	36	事業名	自立支援のための情報収集と情報提供	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
県主催DV研修会への相談員派遣	千葉県主催のDV等研修会へ相談員を派遣した。 13回	派遣回数	13回	継続
職員研修会開催	庁内関係各課職員を対象とした実務者研修を実施。 1回 関係各課職員33名出席	開催回数	1回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 複数の研修会へ相談員を派遣することで、相談員の資質向上を図ることができた。 また、DV被害者対応について関係機関職員と共通認識を持つことができた。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	相談員の資質向上のため、できるかぎり多くの相談員を研修会に派遣していく。 また、引き続き庁内関係各課職員への研修会を実施し、DV被害者対応への理解を深めていく。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	家庭福祉課
方針	3.配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑦被害者の安全確保と自立支援			
方策の方向性	被害者の自立支援と関係機関との連携を行う			
事業番号	37	事業名	DVに関する職員研修会の開催	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
関係部署職員研修会開催	庁内関係各課職員を対象とした実務者研修を実施。 1回 関係各課職員33名出席	開催回数	1回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 DV被害者対応について関係機関職員と共通認識を持つことができた。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き関係機関職員への研修会を実施し、DV被害者対応への理解を深めていく。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	家庭福祉課
方針	3.配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑦被害者の安全確保と自立支援			
方策の方向性	被害者の自立支援と関係機関との連携を行う			
事業番号	38	事業名	民間支援団体との連携についての研究	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
民間支援団体との連携についての研究	千葉県主催の「DV被害者支援連絡会議」を通じて、支援団体の実態把握及び連携に努めた。	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 県内民間シェルター、ステップハウス等の情報を収集することができた。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	民間支援団体との連携の重要性を認識し、引き続き情報収集に努めていく。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現		担当課	男女共同参画センター
方 針	3. 配偶者等からの暴力の根絶			
方 策	⑦被害者の安全確保と自立支援			
方策の方向性	被害者の自立支援と関係機関との連携を行う			
事業番号	38	事業名	民間支援団体との連携についての研究	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
民間団体主催の講座等に職員の参加	1回 支援団体主催の講座に職員の参加	参加回数	1回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 職員を派遣したことにより、より一層理解が深まったため。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	積極的に民間支援団体の講座等に今後も職員を参加させたい		

計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	家庭児童相談室
方針	3.配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑦被害者の安全確保と自立支援			
方策の方向性	被害者の自立支援と関係機関との連携を行う			
事業番号	39	事業名	「船橋市要保護児童及びDV対策地域協議会」における連携	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
船橋市要保護児童及びDV対策地域協議会	<p>代表者会議：実務者会議が円滑に運営されるための環境整備を行うため会議開催 年1回</p> <p>実務者会議：要保護児童等及びDVに関する情報交換、実態把握並び支援を行っている事例の総合的把握を行うために会議開催： 年12回</p> <p>個別支援会議：個別の要保護児童等及びDV被害者に対する具体的な支援の内容等を検討するため会議を開催：（167回）</p> <p>安否不明児童等対応検討会議：安否不明児童等対応検討会議を開催して、情報共有、情報交換及び支援の進捗等の協議のため会議を開催 年 4 回</p>	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 要保護児童等及びDVに関する情報交換、実態把握並び支援を行っている事例の総合的な把握を行うことができたので、効果があったと評価した
		一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	支援対象児童等の管理（リスト）の見直しと実務者会議の協議のあり方を見直していく必要がある		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	生活支援課
方針	3.配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑦被害者の安全確保と自立支援			
方策の方向性	被害者の自立支援と関係機関との連携を行う			
事業番号	40	事業名	自立に向けた支援の充実	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
DV研修へ職員派遣	研修会派遣人数：11人 家庭福祉課が開催した「平成29年度DVに関する職員研修会」に参加した。 日時：平成29年11月21日 内容：DV被害者の現状・関係機関との連携について	研修会派遣人数	10人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 以下①～③のことに対して、より配慮ができるようになった。 ①個人情報の取扱い ②相談者への適切な機関への案内 ③DVを受けているが、DVを自覚していない人への対応
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	関係機関との協力体制の強化		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	男女共同参画センター
方針	3.配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑧暴力根絶のための予防啓発・教育			
方策の方向性	暴力の加害者にも被害者にもならないよう、啓発活動を行うとともに、学習機会を提供する			
事業番号	41	事業名	ホームページ・情報誌・広報等による周知	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
情報誌による周知等	計4回 ・「女性に対する暴力をなくす運動」期間に 広報紙面にて周知 ・県作成DV防止啓発チラシを自治会掲示板に掲示 ・冊子作成 ・民生委員を対象とした講座の開催	掲載回数	5回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 広報だけでなく、民生委員を対象としたDV講座や、自治会を通じて県作成のちらしの掲示などで周知に努めた為
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	周知に努めたい		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	男女共同参画センター
方針	3.配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑧暴力根絶のための予防啓発・教育			
方策の方向性	暴力の加害者にも被害者にもならないよう、啓発活動を行うとともに、学習機会を提供する			
事業番号	42	事業名	DV防止のための講座等の開催	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
DV防止のための講座等の開催	1回 民生委員を対象に講座を開催	開催回数	1回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 民生委員対象に、理解を深めてもらうことが出来た。
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	講座の開催を通じて、理解を深めてもらえるよう努める。		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現	担当課	男女共同参画センター
方 針	3. 配偶者等からの暴力の根絶		
方 策	⑧暴力根絶のための予防啓発・教育		
方策の方向性	暴力の加害者にも被害者にもならないよう、啓発活動を行うとともに、学習機会を提供する		
事業番号	43	事業名	若年者を対象としたデートDV防止のための講座等の開催

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
若年者を対象としたデートDV防止のための講座等の開催	計2回 東邦大学健康科学部 回数1回 参加者87人 市立看護専門学校 回数1回 参加者35人	開催回数	1回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
		家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	○	効果があった	【評価した理由】 目標値の回数より多く行うことができ、より一層周知することが出来た
		一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も、学校を中心に講座を開催する。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	自治振興課
方針	3.配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑧暴力根絶のための予防啓発・教育			
方策の方向性	男女の人権を侵害する暴力がないまちづくりを進める			
事業番号	44	事業名	防犯灯の整備	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
町会・自治会の防犯灯の設置費用・維持管理費用	明るく安全・安心な街づくりをめざすため、防犯灯の整備を推進する。 防犯灯灯数 40,614灯	防犯灯総灯数	41,500灯	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 平成29年度も防犯灯の管理が各町会・自治会により適正に行われ犯罪予防に大きな効果があったと思われるためこの評価とした。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	防犯灯の整備を進めてもその管理の担い手である町会・自治会が解散してしまえば事業目的を達成できなくなることから事業6とあわせて考えていかななくてはならない		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現	担当課	市民安全推進課
方 針	3. 配偶者等からの暴力の根絶		
方 策	⑧暴力根絶のための予防啓発・教育		
方策の方向性	男女の人権を侵害する暴力がないまちづくりを進める		
事業番号	45	事業名	自主防犯活動等の防犯対策の推進

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
船橋市防犯パトロール隊支援物資支給事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自主防犯パトロール隊への支援物資支給事業申請団体数266（うち、新規団体数8）</li> <li>・ 累計団体数460</li> <li>・ 結成率52.8%</li> <li>※町会・自治会数871</li> </ul>	自主防犯パトロール隊の結成率	53.6%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した					
	○	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した					
	○	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した					
	○	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した					
	○	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した					
方策の観点からの自己評価	○	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">効果があった</td> <td rowspan="3" style="width: 70%;">【評価した理由】 自主防犯パトロール隊を新たに結成した団体が8団体あったため、一定の効果があつたと評価した。</td> </tr> <tr> <td>一定の効果があった</td> </tr> <tr> <td>あまり効果がなかった</td> </tr> </table>	効果があった	【評価した理由】 自主防犯パトロール隊を新たに結成した団体が8団体あったため、一定の効果があつたと評価した。	一定の効果があった	あまり効果がなかった	
効果があった	【評価した理由】 自主防犯パトロール隊を新たに結成した団体が8団体あったため、一定の効果があつたと評価した。						
一定の効果があった							
あまり効果がなかった							
今後の課題		全体の約半数は自主防犯パトロール隊を結成していないため、さらなる結成率の上昇を図るための取り組みが必要である。					

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現		担当課	児童家庭課
方針	4. 誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑨生活上の困難に直面する女性等への支援			
方策の方向性	ひとり親家庭等に対して、自立のための支援を行う			
事業番号	46	事業名	ひとり親家庭等に対する就業自立支援事業	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
パソコン技能習得講習	セミナー参加者 31人 パソコン講習受講者数 154人	セミナー参加者数 パソコン講習受講者数	65人 240人	継続
高等職業訓練促進給付金	18人	高等職業訓練促進給付金の支給者数	27人	継続
自立支援教育訓練給付金	10人	自立支援教育訓練給付金の支給者数	10人	継続
母子・父子自立支援プログラム	42件	母子・父子自立支援プログラム策定数	60件	継続
高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	2人	高等学校卒業程度認定試験合格支援事業における給付金の支給者数	3人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input checked="" type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 目標値に達していないものの参加者が一定数いたことから、上記事業による一定の効果があったと考える。
	<input checked="" type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	実績が目標に達するよう事業周知を図っていく。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	児童家庭課
方針	4.誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑨生活上の困難に直面する女性等への支援			
方策の方向性	ひとり親家庭等に対して、自立のための支援を行う			
事業番号 47	事業名	母子・父子自立支援員によるひとり親家庭の相談		

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
母子・父子自立支援員によるひとり親家庭の相談	4,901件 (内訳) 母子家庭・寡婦 4,524件 父子家庭 377件	母子・父子自立支援員相談件数	5,400件	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 多様な相談があるため、他機関と連携することが出来たと思う。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	相談者が悩み事を解消できるよう他機関とも連携し、相談事業に当たっていく。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	児童家庭課
方針	4.誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑨生活上の困難に直面する女性等への支援			
方策の方向性	ひとり親家庭等に対して、自立のための支援を行う			
事業番号	48	事業名	母子生活支援施設での自立支援	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
母子生活支援施設での保護・支援	母子生活支援施設への入所事業 H29.4.1現在20世帯	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 入所にあたっては、個々の事情をよく聞き取り、母子の自立に向けた生活支援ができるよう、施設との連携支援を行っている。また、退所に向けた定期的な面談もを行い、自立の促進を図っている。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input checked="" type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	
	<input checked="" type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	施設との連携を深め、適切に対応していく。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	商工振興課
方針	4.誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑨生活上の困難に直面する女性等への支援			
方策の方向性	若年無業者等が経済的に自立することができるように就労・学習支援を行う			
事業番号	49	事業名	若年無業者就労支援事業	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ふなばし地域若者サポートステーション事業の実施	56% (新規登録139人に対し78人が就職)	各年度の新規登録者数に対する就職率	60.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 目標値には届かなかったが、就労決定率としては例年通りであるため。
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	個別に合ったサポートを行い、引き続き支援を行う。		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現	担当課	商工振興課
方 針	4. 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
方 策	⑨生活上の困難に直面する女性等への支援		
方策の方向性	若年無業者等が経済的に自立することができるように就労・学習支援を行う		
事業番号	50	事業名	高齢男女の就業促進、能力開発のための支援

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
講座等の開催	参加者:1回につき平均約29人 【内訳】 「中高年向け再就職支援セミナー」32人参加 (8/22) 「シニアの多様な働き方支援セミナー」26人参加 (11/2)	平均参加者数	20人	継続
説明会の開催	参加者:1回につき平均約9人 【内訳】 「セブンイレブン高齢者仕事説明会」 10名参加 (4/6) 9名参加 (6/1) 9名参加 (8/10) 4名参加 (10/18) 5名参加 (1/26) 15名参加 (3/29)	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 どのセミナーも目標を上回る参加者数であり、アンケートの結果も好評であったため。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	より多くの方に参加していただけるように、日時の設定や周知を見直していく。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	地域福祉課
方針	4.誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑨生活上の困難に直面する女性等への支援			
方策の方向性	若年無業者等が経済的に自立することができるように就労・学習支援を行う			
事業番号	51	事業名	住居確保給付金の支給（生活困窮者自立支援制度）	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
住居確保給付金の支給	支給延月数26月	支給延月数	52月	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 景気が回復基調にあるため、支給延月数は少ないが、住居確保給付金を利用することで利用者が就職活動に専念することができ、就労につなげることができたため。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	景気が回復基調にあることから、本制度の利用者が減少傾向である。引き続き対象者を本事業につなぎ、自立に向けた支援を実施していく。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現		担当課	地域福祉課
方針	4. 誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑨生活上の困難に直面する女性等への支援			
方策の方向性	若年無業者等が経済的に自立することができるように就労・学習支援を行う			
事業番号	52	事業名	学習支援事業（生活困窮者自立支援制度）	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
学習支援事業	237人 高校合格率100%	参加者数 高校合格率	300人 100%	拡大

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 学習支援事業の実施によって、学習習慣の定着に寄与することができ、高校合格率について目標値を達成することができた。
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	高等学校等に進学後も引き続き学習意欲の継続を図るため、学習支援事業の参加者を対象に進学後の状況確認や面談を実施する。 目標定員に対して参加者数が不足していることから、参加者数の増加が課題である。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	地域福祉課
方針	4.誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑨生活上の困難に直面する女性等への支援			
方策の方向性	若年無業者等が経済的に自立することができるように就労・学習支援を行う			
事業番号	53	事業名	就労準備支援事業（生活困窮者自立支援制度）	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
就労準備支援事業（生活困窮者自立支援制度）	利用件数22件 就労準備支援事業利用者の就労者数10件	利用件数 就労者数	35件 18件	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 平成29年度就労準備支援事業の利用件数が目標値の6割弱（22件）に減少しているものの、同事業の利用者のうち、グループワークやボランティア体験、就労体験を通して、就労に必要な基礎能力の形成を図ることができた結果、就労に結びついた件数が10件あることから、一定の効果があったと評価する。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	就労準備支援事業の利用件数が目標値の6割弱（22件）に減少していることから、若年無業者等に同事業をより利用してもらうように制度周知を図っていくとともに、民生委員・児童委員等の地域の関係機関に地域で生活する若年無業者等をつないでもらうよう協力依頼を継続していく必要がある。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	障害福祉課
方針	4.誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑨生活上の困難に直面する女性等への支援			
方策の方向性	若年無業者等が経済的に自立することができるように就労・学習支援を行う			
事業番号	54	事業名	就労支援事業	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
障害者の就業面及び生活面について相談・支援	障害者就業・生活支援センター 登録者数 644人 障害者就業・生活支援センター 就職件数（延べ数） 30件	登録者数 就職件数	685人 24件	拡大

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	【評価した理由】 登録者数、就職件数ともに前年度実績を上回り、障害者の就労が進んでいると考えられるため。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	障害者就業・生活支援センターの登録者数・就職件数を増やすための方策を検討する。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	地域福祉課
方針	4.誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑩高齢者、障害者、外国人、性的少数者が安心して暮らせる環境整備			
方策の方向性	地域で暮らす高齢者が安心して生活できるよう支援を行う			
事業番号	55	事業名	船橋市社会福祉協議会が実施する「高齢者等の生きがいづくりや交流事業」に対する支援	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
地区社会福祉協議会への支援	ミニデイサービス事業実施回数 700回	実施回数	720回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 ミニデイサービスの実施回数は目標値に満たなかったが、近年徐々に実施回数が増えてきており、地域の高齢者の交流や引きこもり防止の場として活用されている
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 ミニデイサービスの実施回数は目標値に満たなかったが、近年徐々に実施回数が増えてきており、地域の高齢者の交流や引きこもり防止の場として活用されている
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	ミニデイサービス事業の実施回数が目標値に達するよう、実施回数を増やすよう市社会福祉協議会（地区社会福祉協議会）へ促しをする。また、必要に応じて、事業の実施場所の借上料について地区社会福祉協議会活動拠点整備事業補助金を交付し、ミニデイサービス事業の会場の確保についても支援していく。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	高齢者福祉課
方針	4.誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑩高齢者、障害者、外国人、性的少数者が安心して暮らせる環境整備			
方策の方向性	地域で暮らす高齢者が安心して生活できるよう支援を行う			
事業番号	56	事業名	ひとり暮らし高齢者等見守り活動支援事業	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ひとり暮らし高齢者等見守り活動支援事業	登録者数：2,754人	登録者数	3,179人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった
今後の課題	【評価した理由】 市の広報やホームページ等で事業の周知を行い、登録者数も伸びていることから一定の効果があったと評価した。	
	今後も引き続き事業を継続し、広報やホームページの掲載等での周知により、地域による見守りの体制を構築していく。	

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	包括支援課
方針	4.誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑩高齢者、障害者、外国人、性的少数者が安心して暮らせる環境整備			
方策の方向性	地域で暮らす高齢者が安心して生活できるよう支援を行う			
事業番号	57	事業名	高齢者虐待防止のための取組	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
船橋市高齢者虐待防止等ネットワーク運営委員会	会議開催回数：2回 高齢者虐待の予防と早期発見・早期対応・再発防止を図るため、船橋市の関係機関及び団体と事業実績及び事業計画の報告、事例報告等を年に2回行った。	会議開催回数	2回	継続
船橋市高齢者虐待防止等ネットワーク担当者会議	会議開催回数：12回 標記担当者会議を毎月1回年12回実施し、16件の事例に対し検討を行った。	会議開催回数	12回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 高齢者虐待を扱う会議であり、虐待事例の中でDV被害等がある事例もあり、その事例に対し医師などから構成される委員と対応について検討を行った。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き、会議の中で高齢者虐待について委員と対応を検討していき、男女が性別による差別的取り扱いを受けないように配慮していく。		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現	担当課	公民館
方 針	4.誰もが安心して暮らせる環境の整備		
方 策	⑩高齢者、障害者、外国人、性的少数者が安心して暮らせる環境整備		
方策の方向性	地域で暮らす高齢者が安心して生活できるよう支援を行う		
事業番号	58	事業名	公民館での講座の開催（高齢者学級等の開設）

**【平成29年度実績】**

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
高齢者を対象とした講座・催し物の開催	26館全館で開催している高齢者学級のほか、シルバーリハビリ体操や介護予防講座等の健康維持の講座や、シルバー料理やスマートフォンの講座等を開催した。 106事業開催、延30,372人参加	事業数 延参加者数	100事業 延35,000人	継続
高齢者団体の活動援助	高齢者団体が開催する各種催しに協力、活動の援助を行った。 46事業開催、延6,519人参加	事業数 延参加者数	30事業 延10,000人	継続

**【担当課評価】**

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 高齢者団体の活動援助の参加者数は目標値に達しなかったが、高齢者学級は全26公民館で開催しており、一定の効果があったと評価した。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	高齢者団体への活動援助をさらに進めていきたい。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	障害福祉課
方 針	4.誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方 策	⑩高齢者、障害者、外国人、性的少数者が安心して暮らせる環境整備			
方策の方向性	障害を理由とする差別を解消するための啓発を行う			
事業番号	59	事業名	障害者差別解消のための啓発	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
障害者差別解消法職員研修	・新任課長研修及び新規採用職員研修における講義 ・障害者差別解消法庁内連絡会	—	—	継続
障害者週間記念事業における市民への啓発活動	第23回障害者週間記念事業 2,116人	来場者数	2,000人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 障害者週間記念事業の来場者数が増えることで、障害者差別解消法に触れる市民の数も増え、市民への周知が進んでいると考えられるため。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	庁内及び市民への障害者差別解消法のさらなる周知・啓発方法を検討する。		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現	担当課	国際交流課
方 針	4.誰もが安心して暮らせる環境の整備		
方 策	⑩高齢者、障害者、外国人、性的少数者が安心して暮らせる環境整備		
方策の方向性	外国人を対象とした相談や学習機会を提供する		
事業番号	60	事業名	多言語での情報提供や相談体制の充実

**【平成29年度実績】**

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
外国人住民向け生活情報紙「ようこそ」の発行	年4回発行（6月、9月、12月、3月） 内容：市内の生活情報（ゴミ出し、自転車の停め方、季節の行事紹介など）、教育・福祉の行政情報など	—	—	継続
外国人相談窓口の開設	相談件数325件 （毎週月曜日、金曜日に市役所内会議室で実施。94回開催し、257名から相談を受けた。）	相談件数	340件	継続

**【担当課評価】**

男女共同参画に配慮した項目 （複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 上記事業を実施することにより、外国人住民が日本社会に溶け込み生活できるようになる支援ができたので、一定の効果があったと評価した。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き外国人住民への情報提供や相談事業を行うことで、日本社会に溶け込み生活できるような体制を維持する必要がある。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現		担当課	国際交流課
方針	4. 誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑩高齢者、障害者、外国人、性的少数者が安心して暮らせる環境整備			
方策の方向性	外国人を対象とした相談や学習機会を提供する			
事業番号	61	事業名	日本語教室の開催	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
日本語教室の開催	受講者の延べ人数22,865人  市内6公民館及び男女共同参画センターで、大人向けの日本語教室7教室・子ども日本語教室1教室を開催した。その他、来日間もない外国人住民向けの短期速習講座も開催した。	受講者の延べ人数	29,000人	拡大

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 上記事業を実施することにより、外国人住民が日本社会に溶け込み生活できるようになる支援ができたので、一定の効果があったと評価した。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き外国人住民への日本語学習支援を行うことで、日本社会に溶け込み生活できるような体制を維持する必要がある。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現		担当課	男女共同参画センター
方 針	4. 誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方 策	⑩高齢者、障害者、外国人、性的少数者が安心して暮らせる環境整備			
方策の方向性	性的少数者への理解の促進を図る			
事業番号	62	事業名	性的少数者の理解のための講座等の開催	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
性的少数者の理解のための講座等の開催	40.0% 「あなたの街とLGBT」 定員30人 参加者12人	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 参加人数は定員の40%と、低かったが講座参加者の評価については参加者全員が非常に良かった(良かったを含む)と回答していたため。
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	参加者の増加に努める		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	健康政策課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	相談業務・情報提供の充実を図る			
事業番号	63	事業名	ふなばし健康ダイヤル24	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
電話による案内及び相談及び指導業務を行う事業	相談件数105,048件 (乳児に関する相談7,878件、幼児に関する相談22,285件、小・中学生に関する相談8,302件)計38,465件	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった
今後の課題	【評価した理由】 平成29年度については、乳児、幼児、小・中学生を対象とした相談件数が38,465件となっており、育児支援に関する効果があったものと評価した。 今後も子育て支援の相談業務の充実を図るために、転入者へのチラシ配布等を行い、周知を進めていく。	

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	子ども政策課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	相談業務・情報提供の充実を図る			
事業番号	64	事業名	子育てに関する情報の発信	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
船橋市子育て応援・情報サイトふなっこナビ	年間アクセス数45万件。 子育てサイト開設当初より伸びが続いている。	アクセス数	年間アクセス54万件	継続
船橋市子育て支援アプリ（仮称）	利用者数 765人（平成30年3月31日時点） 平成30年3月1日より配信を開始した。	累計利用者数	15,000人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 アクセス数が伸びている。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input checked="" type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 アクセス数が伸びている。
	<input checked="" type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き子育て情報サイト、アプリともにより効果的な周知方法を検討し、利用者を継続的に増やしていく。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	地域子育て支援課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	相談業務・情報提供の充実を図る			
事業番号	64	事業名	子育てに関する情報の発信	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
子育て情報誌「ふなばし子育てナビゲーション」の発行	24,000部発行	発行部数	24,000部	継続
ふなっ子メールの配信	配信件数 4,276人	配信件数	5,000人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input checked="" type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 継続して事業を実施することで、更新した情報を提供することができたほか、冊子「ふなばし子育てナビゲーション」を求める声も各所からあったことから、適切な時期に必要な情報が提供できたと判断した。
	<input checked="" type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	子育て情報誌「ふなばし子育てナビゲーション」は掲載内容の精査を引き続き行い、更なる充実を図る。ふなっ子メールについても、配信件数（登録者）拡大のため周知を図る。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	地域子育て支援課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	相談業務・情報提供の充実を図る			
事業番号	65	事業名	子育て支援コーディネーターの配置	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
子育てに関する情報提供・相談業務	地区社会福祉協議会子育てサロン訪問件数 13件 情報提供数 337人	地区社会福祉協議会子育てサロン訪問件数	24件	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 平成29年度より試行で実施した本事業(サロン訪問)については、地域の子育て支援の実情を把握することができ、多くの参加者に対し情報提供することができた。また、子育て相談については、多種多様な相談が寄せられているが、相談に対して適切な相談機関を紹介することで、相談者の納得を得られた。
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	サロン訪問を市内24コミュニティ(24か所)で実施できるよう、関係機関と連携して進める。		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	地域子育て支援課
方 針	5. 育児・介護の支援基盤の整備		
方 策	①育児支援の充実		
方策の方向性	相談業務・情報提供の充実を図る		
事業番号 66	事業名	子育て相談	

**【平成29年度実績】**

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
子育て相談業務	相談件数 17,237件 (南本町・高根台子育て支援センター)	相談件数	25,000件	継続

**【担当課評価】**

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)		男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	<b>【評価した理由】</b> 相談者それぞれの多種多様な相談に対し、保育士、看護師、栄養士、心理発達相談員の専門職が対応にあたり、相談者の悩みを改善できた。
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	○	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	
	○	一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	各センターの専門職員が様々な相談に対応できるよう研鑽に努めるほか、必要に応じて、適切な相談先と連携できるよう努める。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	療育支援課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	相談業務・情報提供の充実を図る			
事業番号 67	事業名	就学前の子どもの発達に関する相談		

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
就学前の子どもの発達に関する相談	月～金曜日 相談件数9,757件（来所相談4,719件、電話相談995件、施設出張相談853件、ことばの相談3,190件） 心理発達相談員18名 言語聴覚士11名	相談件数	10,000件	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）		男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	○	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
		家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	○	効果があった	【評価した理由】 昨年比で増加しているため。（昨年度相談件数：8,643件）
		一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	相談件数の増加に伴い、相談室等の効率的な運用に努めていく必要がある。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	家庭児童相談室
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	相談業務・情報提供の充実を図る			
事業番号	68	事業名	家庭児童相談	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
家庭児童相談および児童虐待相談	相談員が様々な相談に的確に応じられるよう各種研修会に参加し、スキルアップを図った。 また、児童相談所所長経験者1名を家庭児童相談スーパーバイザーに迎え、ケースワーク上のアドバイスを受けることで職員のステップアップを図った。	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 各種研修会への積極的な参加やスーパーバイザーの配置により職員のスキルアップを図ることが出来、多様な相談に応じることができるなど相談支援の充実に繋がった。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も引き続き研修参加機会の確保に努める。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	指導課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	相談業務・情報提供の充実を図る			
事業番号	69	事業名	スクールカウンセラー配置事業	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
スクールカウンセラーによる教育相談	87% 市内公立小学校すべてにスクールカウンセラーを配置し、児童・保護者・教員を対象に年40日間の相談活動を行った。学校評価における教育相談体制の保護者からの肯定的評価が80%以上の学校は、54校中47校で87%であった。	学校評価における教育相談体制の保護者からの肯定的評価が80%以上の学校の割合	80%以上	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 学校評価の保護者アンケートにおける教育相談体制の肯定的評価(80%以上)の学校の割合が87%であったので、一定の効果があつたと評価した。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があつた	【評価した理由】 学校評価の保護者アンケートにおける教育相談体制の肯定的評価(80%以上)の学校の割合が87%であったので、一定の効果があつたと評価した。
	<input type="radio"/>	一定の効果があつた	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかつた	
今後の課題	相談件数および相談人数も増加の傾向であり、今後も児童・保護者のニーズは増していくものと思われる。スクールカウンセラーの年2回の研修会やSSWとの情報交換などを通して、より充実した相談活動ができるように努めていきたい。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	社会教育課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	相談業務・情報提供の充実を図る			
事業番号	70	事業名	家庭教育相談	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
家庭教育相談	年間 計15回（平均 月1.25回） 乳幼児 1回 小学生12回 中学生 2回 高校生 1回 その他 0回 ※1回の面接相談で複数の相談対象があったため、合計と一致しない。	面接による相談の実施	月2回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 家庭教育相談は、幼児から小・中・高校生までを対象とし、養育上の悩みや不安を抱く保護者に対し、電話または面接による相談を実施している。相談の対応には、家庭教育指導員及び社会教育指導員があたり、適切な支援ができるよう工夫、配慮に努めている。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も、青少年センターなど関係機関との連携を十分に行い、相談内容によって適切な支援が行えるよう配慮していく。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	総合教育センター
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	相談業務・情報提供の充実を図る			
事業番号	71	事業名	教育相談	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
教育全般に関する相談事業	アンケートによる満足度調査では良の評価が96.0%であった。	アンケートによる満足度調査	95.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 96%が良い評価であり、効果があったと言える。
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	継続して相談を実施し、相談者の思いに寄り添った相談を心がける。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	子ども政策課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	多様なニーズに対応した保育サービスの充実を図る			
事業番号	72	事業名	保育施設・事業	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
保育所、小規模保育事業	保育所等の創設・増築・定員増により、新たに683人分の受入れ枠を確保した。 待機児童数については、平成30年4月1日時点において国基準で95人であった。	待機児童数	0人	継続
認定こども園の整備	0施設	幼稚園から認定こども園への移行数	8施設	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input checked="" type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 待機児童数が前年と比較して14人増加したものの、保育需要数が平成28年度と比較して684人増加していることを踏まえると、新たな受入れ枠の確保により待機児童数の大幅な増加を避けることができた。
	<input checked="" type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	国の施策や保育需要の動向を把握し、待機児童の解消に向けて保育施設の整備を進める。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	地域子育て支援課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	多様なニーズに対応した保育サービスの充実を図る			
事業番号	73	事業名	放課後ルーム事業	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
放課後ルーム事業	平成29年度中に4施設の増設 平成30年4月開所に向け、4施設の増設を実施した。	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 保護者が、就労等により放課後家庭で子どもだけになってしまう小学生に、遊びと生活の場を用意し、心身の健全な育成を図った。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 保護者が、就労等により放課後家庭で子どもだけになってしまう小学生に、遊びと生活の場を用意し、心身の健全な育成を図った。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	待機児童の対策		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	地域子育て支援課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	多様なニーズに対応した保育サービスの充実を図る			
事業番号	74	事業名	ファミリー・サポート・センター（育児）事業	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ファミリー・サポート・センター（育児）事業	利用会員…2,537人 協力会員…575人 両方会員…101人  合計…3,213人	利用会員、協力会員、両方会員の登録人数	4,000人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 会員の総数が増加しているため。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input checked="" type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	
	<input checked="" type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	更なる会員数の増加に向け、周知を行っていく。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	地域子育て支援課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	多様なニーズに対応した保育サービスの充実を図る			
事業番号	75	事業名	子育て短期支援事業（ショートステイ）	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
子育て短期支援事業（ショートステイ）	延べ利用日数 440日	延べ利用日数	600日	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 出産、仕事等での利用が増加したほか、休日の預かり先としての需要が増えてきている。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input checked="" type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	
	<input checked="" type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	他の預かり先がない際の預け先の候補として対応できるよう事業を継続していく。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	公立保育園管理課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	多様なニーズに対応した保育サービスの充実を図る			
事業番号	76	事業名	家庭的保育	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
家庭的保育者への巡回	家庭的保育者数 6人 巡回数 76回	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 男女双方に利用しやすい環境（情報の提供方法・日時・託児など）とすることに努めた
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	家庭的保育支援者及び連携保育所による指導、研修等、家庭的保育者個々に合わせたサポートを通じて保育の質の維持・向上を図る		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	公立保育園管理課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	多様なニーズに対応した保育サービスの充実を図る			
事業番号	77	事業名	発達支援保育	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
発達支援保育に関する相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達全般（身体、言葉、行動等）に関すること</li> <li>・他機関の紹介</li> </ul>	—	—	継続
発達支援保育の説明および体験保育の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達支援保育、保育観察の説明</li> <li>・保護者の同意の取得</li> <li>・保育観察の調整（実施場所、人員等）</li> </ul>	—	—	継続
発達支援保育協議会の開催	発達支援保育協議会で諮問が必要な児童がいなかったため開催せず。	—	—	継続
他機関と調整を図りながら育児支援	関係機関からの情報収集を行い、相談者の育児支援のための活用を図っている。	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった
今後の課題	今後も発達支援保育を実施する上でさらに内容を検討し、情報収集に努めていく。	

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	保育認定課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	多様なニーズに対応した保育サービスの充実を図る			
事業番号	78	事業名	一時預かり・休日保育	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
一時預かり事業（一般型）	延べ利用人数 A利用 16,866人 B利用 15,021人 合計 31,887人	延べ利用人数	32,908人	継続
一時預かり事業（幼稚園型）	延べ利用人数 132,967人	延べ利用人数	133,296人	継続
休日保育事業	延べ利用人数 619人	延べ利用人数	737人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 子育て世帯の一助となっているため
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	特になし		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	保育認定課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	多様なニーズに対応した保育サービスの充実を図る			
事業番号	79	事業名	病児・病後児保育	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
病児保育事業	延べ利用人数 1,943人	延べ利用人数	2,112人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 子育て世帯の一助となっているため
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	特になし		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	公立保育園管理課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	子育てに関する学習機会を提供する			
事業番号	80	事業名	保育所での講座や教室の開催	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
育児講座の開催	育児講座 249回 2,188世帯	育児講座集客数	2,188世帯	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 男女双方に利用しやすい環境とすることに努めた
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も育児をする上でさらに内容を検討し、地域の子育て支援に努めていく		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	社会教育課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	子育てに関する学習機会を提供する			
事業番号	81	事業名	就学時健診等における子育て学習	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
就学時健診等における子育て学習	聴講者満足度数（保護者アンケートによる）97.3% 「とても参考になった」3,237人（70.3%） 「参考になった」1,241人（27.0%） 「あまり参考にならなかった」107人（2.3%） 「無回答」（0.4%）	満足度数	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 指標である聴講者満足度数が目標値である80.0%を17.3%上回ったため、評価を「効果があった」とした。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	保護者アンケートにおいて、90%以上が「とても参考になった」または「参考になった」と回答しているものの、「あまり参考にならなかった」との回答が2.3%（107人）あった。子育て学習の内容について、より多くの聴講者が参考になったと感じる内容となるよう、改善をしていく必要がある。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	社会教育課
方 針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方 策	①育児支援の充実			
方策の方向性	子育てに関する学習機会を提供する			
事業番号	82	事業名	家庭教育セミナーの開催	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
家庭教育セミナー	開設学級数 33学級 ・幼稚園 3学級 ・小学校 17学級 ・中学校 2学級 ・特別支援学校 1学級 ・公民館本館 10学級	家庭教育セミナー 開設学級数	35学級	拡大

【担当課評価】

男女共同参画に 配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの 自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 1公民館につき1学級以上を開設し、子育てに関する学習機会の提供を行ったが、開設数が目標値の35学級に至らなかったため、評価を「一定の効果があった」とした。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	開設数の増加を目指すと共に、より効果的なセミナーとなるよう、セミナー開設のねらい・目的についてより周知に努める必要がある。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	公民館
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	子育てに関する学習機会を提供する			
事業番号	83	事業名	公民館での講座の開催（家庭教育支援事業）	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
家庭での教育に関する講座・催しの開催	家庭教育セミナーや小学校入学時の保護者対象の就学時検診等の子育て学習は、全26公民館で開催した。 89事業開催、延12,273人参加	事業数 延参加者数	90事業 延10,000人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 ほぼ目標値で、学習機会を提供できたと評価した。
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	家庭教育セミナーの参加者の集客に苦勞するので、企画や広報を検討していきたい。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	公民館
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	子育てに関する学習機会を提供する			
事業番号	84	事業名	公民館での講座の開催（子育て支援事業）	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
乳幼児期の子育てに関する講座・催しの開催	毎月の開催や0・1歳、1・2歳など対象年齢毎に開催など、23館で子育て支援講座を開催している。 43事業開催、延12,515人参加	事業数 延参加者数	80事業 延20,000人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 事業数が目標の54%だが、実施している館が88%と多くの公民館が実施しているため、一定の効果があつたと評価した。
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があつた	
	<input type="radio"/>	一定の効果があつた	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかつた	
今後の課題	更なる事業増を進めていきたい。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	男女共同参画センター
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	子育てに関する学習機会を提供する			
事業番号	85	事業名	地域における子育て支援のための講座等の開催	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
地域における子育て支援のための講座等の開催	50.0%（各回の割合の平均） 「男女で学ぶ子育てと介護の両立」 ①定員15組(30人程度) 参加者4人(13.3%) ②定員15組(30人程度) 参加者11人(36.7%)  「夏休み親子防災講座」 定員30人 参加者30人(100%)	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 目標値には達しなかったが、アンケート結果も「良かった」との回答が80%のため
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も講座を通じ、男女の視点に立った避難所運営の啓発に努める		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	地域子育て支援課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	地域における子育て支援事業の充実を図る			
事業番号	86	事業名	子育て支援センター事業等	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
子育て支援センター事業	来館者人数 58,689人	来館者数	70,000人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 パパ向けの講座を充実して実施するなど、男女の別なく子育てを行えることを事業で示すことができた。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input checked="" type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	
	<input checked="" type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	事業内容について更なる充実を図り、周知を拡大させる。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	地域福祉課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	地域における子育て支援事業の充実を図る			
事業番号	87	事業名	船橋市社会福祉協議会が実施する「子育てする親が地域で交流する事業」に対する支援	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
地区社会福祉協議会への支援	子育てサロン事業実施回数 454回	実施回数	471回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 子育てサロンの実施回数は目標値に満たなかったが、サロン自体は地域に浸透し、子育て世帯の交流・相談等の場として活用されている
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	子育てサロン事業の実施回数が目標値に達するよう、実施回数を増やすよう市社会福祉協議会（地区社会福祉協議会）へ促しをする。また、必要に応じて、事業の実施場所の借上料について地区社会福祉協議会活動拠点整備事業補助金を交付し、子育てサロン事業の会場の確保についても支援していく。		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	介護保険課
方 針	5. 育児・介護の支援基盤の整備		
方 策	⑫介護支援の充実		
方策の方向性	介護サービスの充実を図ることで、介護者の負担を軽減する		
事業番号 88	事業名	介護保険制度の周知	

#### 【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
介護保険・高齢者福祉ガイドの作成	介護保険制度の理解を深め、介護保険サービスを適切に利用できるよう、ガイドブック「介護保険・高齢者福祉ガイド」の作成・配布を行った。 発行部数：35,000部	発行部数	35,000部	継続
市民公開講座の開催	介護保険サービスや高齢者福祉サービスを適正に利用できるよう、講座を開催した。 受講者数：107人	受講者数	500人	廃止

#### 【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
		家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した
方策の観点からの自己評価		効果があった
	○	一定の効果があった
		あまり効果がなかった
今後の課題	引き続き、介護保険制度に対する認知度を高めるため、情報提供に努める。	

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	高齢者福祉課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	⑫介護支援の充実			
方策の方向性	介護サービスの充実を図ることで、介護者の負担を軽減する			
事業番号	89	事業名	生活・介護支援サポーター事業	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
①生活・介護支援サポーター事業（養成） ②生活・介護支援サポーター事業（高齢者宅派遣） ③生活・介護支援サポーター事業（介護施設派遣）	①養成人数：369人 ②派遣利用者数：494人 ③派遣利用数：10施設	①養成人数 ②派遣利用者数（高齢者宅） ③派遣利用数（介護施設）	①443人 ②484人 ③9施設	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった
今後の課題	【評価した理由】 市の広報やホームページ等で事業の周知を行い、実績も伸びていることから、一定の効果があったと評価した。 今後も引き続き、元気高齢者を対象として生活・介護支援サポーターを養成し、介護が必要な在宅の高齢者宅や介護施設へ派遣していく。	

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	高齢者福祉課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	⑫介護支援の充実			
方策の方向性	介護サービスの充実を図ることで、介護者の負担を軽減する			
事業番号	90	事業名	やすらぎ支援員訪問事業	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
やすらぎ支援員訪問事業	登録者数：71人	登録者数	86人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 市の広報やホームページ等で事業の周知を行い、実績も伸びていることから、一定の効果があったと評価した。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 市の広報やホームページ等で事業の周知を行い、実績も伸びていることから、一定の効果があったと評価した。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も引き続き制度を周知していくことで、認知症高齢者を介護する家族を支援していく。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	高齢者福祉課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	⑫介護支援の充実			
方策の方向性	介護サービスの充実を図ることで、介護者の負担を軽減する			
事業番号	91	事業名	ファミリー・サポート・センター（介護）事業	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ファミリー・サポート・センター（介護）事業	①利用会員数：616人 ②協力会員数：190人 ③利用件数：3,409件	①利用会員数 ②協力会員数 ③利用件数	①657人 ②188人 ③4,468件	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった
	<input type="radio"/>	一定の効果があった
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった
今後の課題	【評価した理由】 市の広報やホームページ等で事業の周知を行い、実績も伸びていることから、一定の効果があったと評価した。 今後も引き続き、地域での助け合い活動を組織化しサービスを提供していくことで、高齢者または高齢者のお世話をしている人を支援していく。	

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	障害福祉課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	⑫介護支援の充実			
方策の方向性	介護サービスの充実を図ることで、介護者の負担を軽減する			
事業番号	92	事業名	一時介護料の助成	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
心身障害者一時介護料の助成	助成件数：1,054件 助成金額：1,972,720円	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 心身障害者を介護している家族が、疾病等の理由で一時的に介護が困難となった時に、福祉施設や福祉団体に介護を委託した際に要した費用の全部又は一部を助成し、介護者の負担を軽減したため。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input checked="" type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	
	<input checked="" type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	特になし		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	障害福祉課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	⑫介護支援の充実			
方策の方向性	介護サービスの充実を図ることで、介護者の負担を軽減する			
事業番号	93	事業名	施設等への短期入所	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
施設等への短期入所	実支給日数：1,388日／月（3月末現在） 実利用者数：140人／月（3月末現在）	実支給日数 実利用者数	1,498日／月 152人／月	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 目標値に対して、前年度の実績を上回っていたため
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input checked="" type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	
	<input checked="" type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	平成30年度から新規に利用する場合、連続30日以上長期利用ができなくなるため、実支給日数等に影響が出る可能性がある。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	障害福祉課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	⑫介護支援の充実			
方策の方向性	介護サービスの充実を図ることで、介護者の負担を軽減する			
事業番号	94	事業名	日中一時支援事業	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
障害者等日中一時支援事業費の支給	実利用者数 : 679人 延べ利用回数 : 50,407回	実利用者数 延べ利用回数	782人 51,275回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 目標値(推計値)には及ばなかったが、実利用者数、延べ利用回数ともに伸びていることから、一定の効果があったと評価した。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input checked="" type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 目標値(推計値)には及ばなかったが、実利用者数、延べ利用回数ともに伸びていることから、一定の効果があったと評価した。
	<input checked="" type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き、適正に事業を実施する。		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	障害福祉課
方 針	5. 育児・介護の支援基盤の整備		
方 策	⑫介護支援の充実		
方策の方向性	介護サービスの充実を図ることで、介護者の負担を軽減する		
事業番号	95	事業名	障害者(児)総合相談支援事業

**【平成29年度実績】**

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
障害者総合相談支援事業	ふらっと船橋 対応人数 1,574人 ふらっと船橋 相談回数 8,550回	対応人数 相談回数	2,125人 11,475回	継続

**【担当課評価】**

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)		男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した
方策の観点からの自己評価		効果があった
	<input type="radio"/>	一定の効果があった
		あまり効果がなかった
今後の課題	今後も継続して事業を進めていく。	

【評価した理由】  
障害者等からの相談に応じ、必要な情報の提供や助言を行うことで障害福祉サービスの利用支援に繋がり、介護者の負担を軽減したため。

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	地域福祉課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	⑫介護支援の充実			
方策の方向性	地域での支え合いにより、介護者の負担を軽減する			
事業番号	96	事業名	生活支援コーディネーターの配置	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ボランティアの発掘・育成	たすけあいの会44団体 生活支援コーディネーターを21地区に配置し、たすけあいの会を増やすための地域との連携や働きかけなどを行った。	たすけあいの会団体数	60団体	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 8団体の新しいたすけあいの会が発足された。生活支援コーディネーターによるニーズの把握や地域への呼びかけ、活動によるものと考え。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後さらに加速する高齢化に対応できるよう、市社会福祉協議会や地区社会福祉協議会、及び生活支援コーディネーターと連携を図りながら更なるたすけあいの会やボランティアを増やせるよう働きかけを行っていく。		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	地域福祉課
方 針	5. 育児・介護の支援基盤の整備		
方 策	⑫介護支援の充実		
方策の方向性	地域での支え合いにより、介護者の負担を軽減する		
事業番号 97	事業名	地域福祉支援員の配置	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
助け合い活動に対する支援	たすけあいの会44団体 出前講座等の周知活動や生活支援コーディネーターとの連携により、たすけあいの会の設立や普及に努めた。	たすけあいの会団体数	60団体	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
		家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した
方策の観点からの自己評価		効果があった
	○	一定の効果があった
		あまり効果がなかった
【評価した理由】		8団体の新しいたすけあいの会が発足された。出前講座等による周知活動や、生活支援コーディネーターとの連携によるものとする。
今後の課題	船橋市内24地区すべてにたすけあいの会が発足等され、機能するよう、市社会福祉協議会や各地区社会福祉協議会、生活支援コーディネーターと連携を図りながら働きかけを行っていく。	

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	包括支援課
方 針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方 策	⑫介護支援の充実			
方策の方向性	地域での支え合いにより、介護者の負担を軽減する			
事業番号	98	事業名	地域包括支援センターの機能強化	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
地域包括支援センターの機能強化	地域包括支援センター相談件数：45,104件 ・地域包括支援センターが行う包括的支援事業を効率的に実施するために、第1号被保険者が1万人を越えた「三山・田喜野井地域包括支援センター」の職員を1名増員し6名体制とし、同じく6千人を越える「豊富・坪井地域包括支援センター」の職員を1名増員し5名体制とした。また、直営の地域包括支援センターに配置する専門職を3名増員（中部1名、南部1名、北部1名）した。 ・市内10か所の地域包括支援センターにおいて、高齢者やその家族からの様々な相談への対応や支援を行った。	地域包括支援センターにおける相談件数	49,100件	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 地域包括支援センターが行う総合相談の中で、男女の別に関わらず、支援対象者の自立支援の観点から支援を行った。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き、高齢者人口や業務量に応じた地域包括支援センターの人員体制の強化及び地域包括支援センターの整備を図る。また、総合相談の中では、男女の別に関わらず、支援対象者の自立支援の観点から支援を行う。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	包括支援課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備		
方策	⑫介護支援の充実		
方策の方向性	地域での支え合いにより、介護者の負担を軽減する		
事業番号	99	事業名	地域包括支援センターの周知

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
地域包括支援センターの周知	健康づくり課が行う介護予防把握事業において、対象者に基本チェックリストの結果通知を送付する際、地域包括支援センターの一覧を同封する他、介護保険・高齢者福祉ガイド、船橋市ホームページ、地域包括支援センター周知用パンフレット等により、地域包括支援センターの役割や機能について周知を図った。	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった
	<input type="radio"/>	一定の効果があった
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった
今後の課題	引き続き、地域包括支援センターの周知を図り、相談しやすい体制の整備に努める。	

【評価した理由】  
地域包括支援センターの役割や機能についての周知を図ることで、相談しやすい体制整備につながり、ひいては介護者の負担軽減につながったものと思われる。

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	包括支援課
方 針	5. 育児・介護の支援基盤の整備		
方 策	⑫介護支援の充実		
方策の方向性	地域での支え合いにより、介護者の負担を軽減する		
事業番号 100	事業名	高齢者の地域の支え合いの体制づくり	

**【平成29年度実績】**

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
地域ケア会議開催	地域ケア会議開催回数：168回  市内各24地区の地域ケア会議において、地域づくりの推進について検討を行う「全体会議（定例会議）」を101回開催し、支援が必要な高齢者等の有効な支援策の検討を行う「個別ケア会議」を67回開催した。	地域ケア会議の開催回数	205回	拡大

**【担当課評価】**

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 個別ケア会議では、男女の別に関わらず、支援対象者の自立支援の観点から、支援を行った。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き、個別ケア会議に挙げるべきケースを的確に把握し、男女の別に関わらず、支援対象者の自立支援の観点から、支援を行う。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	包括支援課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	⑫介護支援の充実			
方策の方向性	地域での支え合いにより、介護者の負担を軽減する			
事業番号 101	事業名	認知症サポーター養成講座の開催		

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
認知症サポーター養成講座	認知症サポーター養成数：11,362人 認知症サポーター養成講座を年213回開催し、計11,362人の認知症サポーターの養成を行った。	認知症サポーター養成数	9,000人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった
	<input type="radio"/>	一定の効果があった
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった
今後の課題	引き続き、認知症サポーターを養成し認知症の人にやさしい地域づくりに努める。	

【評価した理由】  
認知症を正しく理解して、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者である認知症サポーターの養成を図ることで、認知症の人にやさしい地域づくりにつながり、ひいては介護者の負担軽減につながったものと思われる。

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	男女共同参画センター
方針	6. 男女共同参画推進のための意識改革、理解の促進			
方策	⑬男女共同参画推進のための啓発・相談			
方策の方向性	男女共同参画の視点に立った相談業務の充実を図る			
事業番号	102	事業名	生き方相談・女性のための法律相談	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
男性の生き方相談	毎週月曜日 相談件数 156件 カウンセラー 3人（電話）	相談件数	177件	継続
女性の生き方相談	毎週金曜日、第3水曜日 相談件数 238件 カウンセラー 2人（予約制、面接・電話）	相談件数	245件	継続
女性のための法律相談	毎月 第1木曜日、第3月曜日、第4水曜日、 相談件数 144件 弁護士2人（予約制、面接）	相談件数	158件	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 相談事業が目標値に達していないものもあるが、目標値の88%以上達しているため、一定の効果はあったものと思われる。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今年度同様、相談者に寄り添った相談事業を継続する。		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	家庭福祉課
方 針	6. 男女共同参画推進のための意識改革、理解の促進		
方 策	⑬男女共同参画推進のための啓発・相談		
方策の方向性	男女共同参画の視点に立った相談業務の充実を図る		
事業番号 103	事業名	女性相談	

**【平成29年度実績】**

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
女性相談	相談員6名 相談件数:2,102件 (面接433件、電話1,669件) その内新規656件	-	-	継続

**【担当課評価】**

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
		家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	○	効果があった	【評価した理由】 DV被害者をはじめ、女性に対する幅広い相談に対応するため、研修等により婦人相談員の資質向上に努めた。また、専門職の常勤職員を配置することで、関係機関との連携を強化し、相談者への支援がより適切に実施できる体制を整えた。
		一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	65歳以上の市民からの相談が増えているため、包括支援センター、介護保険課等の高齢者福祉部署との更なる連携を図っていく。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	男女共同参画センター
方針	6. 男女共同参画推進のための意識改革、理解の促進			
方策	⑬男女共同参画推進のための啓発・相談			
方策の方向性	男女共同参画の視点からの制度・慣行の見直しを行う			
事業番号 104	事業名	男女共同参画の意識の醸成のための各種講座やイベント等の開催		

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
男女共同参画の意識の醸成のための各種講座やイベント等の開催	93.4%（各回の割合の平均） 映画上映会「そして父になる」 定員 30人 1回目 24人（80.0%） 2回目 32人（106.7%）	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 参加人数もアンケート結果についても目標値に達したため。
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も目標値に達するよう、周知に努める。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	男女共同参画センター
方針	6. 男女共同参画推進のための意識改革、理解の促進			
方策	⑬男女共同参画推進のための啓発・相談			
方策の方向性	男女共同参画の視点からの制度・慣行の見直しを行う			
事業番号	105	事業名	男女共同参画の意識の醸成のための情報誌・リーフレット等の配布	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
情報誌等の作成	計3回 情報紙 f 発行 207,000部 リーフレット「男女共同参画の視点を取り入れた避難所づくり」の作成 2,400部 ハンドブック「DVのない社会を目指して」の作成 1,070冊	回数	3回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 情報紙 f 及びリーフレットを作成し、配布することにより男女共同参画推進のための啓発が進んだため
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も情報誌等を作成し啓発に努める。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	男女共同参画センター
方針	6. 男女共同参画推進のための意識改革、理解の促進			
方策	⑬男女共同参画推進のための啓発・相談			
方策の方向性	男女共同参画の視点からの制度・慣行の見直しを行う			
事業番号 106	事業名	市の刊行物における男女共同参画の視点に配慮した表現の周知		

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
市の刊行物における男女共同参画の視点に配慮した表現の周知	1回 「男女共同参画の視点からの公的広報手引」をふなばしポータルへ掲載	回数	1回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 市職員に周知が図れたため
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続きふなばしポータル等を通じて市の刊行物における男女共同参画の視点に配慮した表現の周知に努める		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	男女共同参画センター
方針	6. 男女共同参画推進のための意識改革、理解の促進			
方策	⑬男女共同参画推進のための啓発・相談			
方策の方向性	リプロダクティブ・ヘルス/ライツについて学習機会を提供する			
事業番号 107	事業名	リプロダクティブ・ヘルス/ライツの理解のための講座等の開催		

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
リプロダクティブ・ヘルス/ライツの理解のための講座等の開催	93.3% 「自分の心と体のことを知って幸せライフ」 定員 30人 参加者28人	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 参加人数も、アンケート結果についても結果についても、目標値に達したため
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今年度同様に啓発を行う		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	指導課
方 針	6. 男女共同参画推進のための意識改革、理解の促進		
方 策	⑭男女共同参画に関する教育・学習の機会の充実		
方策の方向性	教育の場における男女共同参画推進のための意識の醸成を図る		
事業番号 108	事業名	人権教育の充実	

#### 【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
人権教育指導体制の確立	100% 人権教育指導体制の確立を目指し、全小中学校（小学校54校、中学校27校）の校務分掌に学校人権教育担当を位置づけ、年間指導計画を立てて人権教育に取り組むことができた学校が100%であった。	実施校の割合	100.0%	継続

#### 【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した				
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した				
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した				
		家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した				
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した				
方策の観点からの自己評価	○	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">効果があった</td> <td rowspan="3" style="width: 45%;">【評価した理由】 人権教育指導体制の確立を目指し、全小中学校の校務分掌に学校人権教育担当を位置づけ、年間指導計画を立てて人権教育に取り組むことができたため、効果があったと評価した。</td> </tr> <tr> <td>一定の効果があった</td> </tr> <tr> <td>あまり効果がなかった</td> </tr> </table>	効果があった	【評価した理由】 人権教育指導体制の確立を目指し、全小中学校の校務分掌に学校人権教育担当を位置づけ、年間指導計画を立てて人権教育に取り組むことができたため、効果があったと評価した。	一定の効果があった	あまり効果がなかった
	効果があった	【評価した理由】 人権教育指導体制の確立を目指し、全小中学校の校務分掌に学校人権教育担当を位置づけ、年間指導計画を立てて人権教育に取り組むことができたため、効果があったと評価した。				
	一定の効果があった					
あまり効果がなかった						
今後の課題	学校教育活動全体を通じて行う人権教育の充実を図るため、教育委員会として人権教育全体計画や年間指導計画の例を示し、内容の充実に努めていく。					

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	公民館
方針	6. 男女共同参画推進のための意識改革、理解の促進			
方策	⑭男女共同参画に関する教育・学習の機会の充実			
方策の方向性	教育の場における男女共同参画推進のための意識の醸成を図る			
事業番号 109	事業名	公民館での講座の開催（男女共同参画社会の実現を目的とした公民館事業）		

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
関係講座・催しの開催	パパのベビーダンス教室（夏見）、子育てパパのクッキングNew門（浜町）及び男の料理講座を8公民館で開催した。 10事業開催、延1,084人参加	事業数 延参加者数	13事業 延1,500人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 定員には達しなかったが、アンケートでは参加者から再度の開催希望があったなど、一定の効果があつたと評価した。
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があつた	
	<input type="radio"/>	一定の効果があつた	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかつた	
今後の課題	定員に達するように、開催時期や広報を考えていきたい。		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	青少年課
方 針	6. 男女共同参画推進のための意識改革、理解の促進		
方 策	⑭男女共同参画に関する教育・学習の機会の充実		
方策の方向性	教育の場における男女共同参画推進のための意識の醸成を図る		
事業番号 110	事業名	青少年のインターネット安全利用のための啓発	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
インターネット安全利用講座	1/23(火) 参加者 7名 1/26(金) 参加者 5名 1/27(土) 参加者42名 合計54人	参加者数	90人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)		男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	【評価した理由】 平日のみでなく、土曜日にも実施したことにより、親子で話し合う機会を設けられた。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	参加者の増加を図る為、親子で参加する土日祝日の講座を増やす等検討する。		

### 第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	総合教育センター
方 針	6. 男女共同参画推進のための意識改革、理解の促進		
方 策	⑭男女共同参画に関する教育・学習の機会の充実		
方策の方向性	教育の場における男女共同参画推進のための意識の醸成を図る		
事業番号 111	事業名	教職員を対象としたキャリア教育についての研修	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
教職員を対象としたキャリア教育についての研修	97.0%  ・経験年数や役職に応じた研修を実施し、教師としての資質向上を目指した。(32講座) アンケート調査では良の評価が97%であった。  ・指導力、教育に関する課題解決能力の向上を目的として個人の希望する研修を選択し、受講させた。アンケート調査では良の評価が97%であった。	アンケートによる満足度調査	98.8%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 研修は、性別による差別はなく、男女平等に受講することができた。また、各研修における参加者によるアンケートで、充実した研修であったとの評価をいただいたので、一定の効果があったと評価した。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	教職員個人のキャリアアップを目的とした研修を主に実施した。キャリア教育を学ぶ研修を実施したい。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	危機管理課
方針	7. 男女共同参画の視点に立った防災体制の確立		
方策	⑮防災施策への男女共同参画の視点の導入		
方策の方向性	災害時に男女共同参画の視点に立った避難所運営等ができるよう、平常時からの取組を行う		
事業番号 112	事業名	地域防災リーダー養成事業	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
講座の開催	地域防災リーダー養成講座を年3回開催。計289人参加 ①集合住宅対象（参加者67人。43町会・4マンション管理組合）②東部・北部地区の町会対象（参加者98人。63町会）③西部・南部・中部地区の町会対象（参加者124人。79町会）	講座参加者数	300人	継続
自主防災組織の活性化	・平成29年度の新規結成団体（町会等）は、9団体（8町会、1マンション管理組合） ・平成29年度末の自主防災組織結成率 60.8%	自主防災組織の結成率	70.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 地域防災リーダー養成講座での参加者からのアンケートで、避難所運営を実際に体験し、その重要性を認識したなどの声が多数あり、一定の効果があったと評価した。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	自主防災組織結成率の目標値の70%になるように、自主防災組織の結成や活動、避難所運営組織の重要性を認識し、参加者が自身の町会等にフィードバックできるような内容の講座を企画する。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	危機管理課
方針	7. 男女共同参画の視点に立った防災体制の確立		
方策	⑮防災施策への男女共同参画の視点の導入		
方策の方向性	災害時に男女共同参画の視点に立った避難所運営等ができるよう、平常時からの取組を行う		
事業番号 113	事業名	男女共同参画の視点に立った避難所運営	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
講座の開催	地域防災リーダー養成講座を年3回開催。計289人参加 ①集合住宅対象（参加者67人。43町会・4マンション管理組合）②東部・北部地区の町会対象（参加者98人。63町会）③西部・南部・中部地区の町会対象（参加者124人。79町会）	講座参加者数	300人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 参加者からのアンケートで、避難所運営を実際に体験し、その重要性を認識したなどの声が多数あり、一定の効果があったと評価した。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	自主防災組織結成率の目標値70%に近づけるため、自主防災組織の結成や活動を促進させるためのわかりやすい資料等の作成を検討する。また、自主防災組織や避難所運営組織の重要性を認識し、参加者が自身の町会等にフィードバックできるような内容の講座を企画する。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	男女共同参画センター
方針	7. 男女共同参画の視点に立った防災体制の確立			
方策	⑮防災施策への男女共同参画の視点の導入			
方策の方向性	災害時に男女共同参画の視点に立った避難所運営等ができるよう、平常時からの取組を行う			
事業番号	113	事業名	男女共同参画の視点に立った避難所運営	

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
男女共同参画の視点に立った避難所運営について市民への周知	1回 リーフレット「男女共同参画の視点を取り入れた避難所づくり」の作成 2,400部	回数	1回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 会議に参加したことで知識を深め、リーフレット作成に役立てることが出来た為
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
		家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	今年度同様に啓発を行う		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	男女共同参画センター
方針	7. 男女共同参画の視点に立った防災体制の確立			
方策	⑮防災施策への男女共同参画の視点の導入			
方策の方向性	災害時に男女共同参画の視点に立った避難所運営等ができるよう、平常時からの取組を行う			
事業番号 114	事業名	男女共同参画の視点に立った防災講座の開催		

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
男女共同参画の視点に立った防災講座の開催	100%（各回の割合の平均） 「夏休み親子防災講座」 定員 30人 参加者30人	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 目標値に達し、アンケート結果も「良かった」との回答が80%のため
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
		家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	
		一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	講座の開催を通じて、理解を深めてもらえるよう努める。		

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	警防課
方針	7. 男女共同参画の視点に立った防災体制の確立			
方策	⑮防災施策への男女共同参画の視点の導入			
方策の方向性	防災の現場における女性の参画拡大			
事業番号 115	事業名	地域消防活動への参画の促進（女性消防団員の入団の促進）		

【平成29年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
女性消防団員の入団促進	平成29年度1人入団。	入団者の増員	4人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 目標値に掲げた4人入団には届かなかったが、1人女性消防団員が入団することができたため、評価した。
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	女性消防団員の活動時に広報活動を増やしていきたい。		

## 船橋市男女共同参画推進委員会設置要綱

### (設置)

第1条 本市の男女共同参画社会の形成の推進にあたり必要な事項について広く意見を求めるため、船橋市男女共同参画推進委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

### (所掌事項)

第2条 委員会は、次の事項について協議し、その結果を市長に報告する。

- (1) 船橋市男女共同参画計画に関すること。
- (2) 男女共同参画社会の形成の推進に関すること。
- (3) その他男女共同参画に関連する施策に関すること。

### (組織等)

第3条 委員会は、委員20人以内で組織する。

2 委員は、男女共同参画社会の形成について理解と熱意のある学識経験者及び市民のうちから市長が委嘱する。

### (会長及び副会長)

第4条 委員の互選により会長及び副会長を置く。

- 2 会長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

### (会議)

第5条 委員会の会議は、会長が招集し、会長が議長となり、議事を整理する。

2 委員会は、必要があると認めるときは、分科会を設置することができる。

### (参考意見等の聴取)

第6条 委員会において必要があると認められるときは、関係者の出席を求め参考意見又は説明を聴くことができる。

### (任期)

第7条 委員の任期は、2年以内とする。ただし、再任を妨げない。

2 前項の委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

### (事務局)

第8条 委員会の事務局は、市民生活部男女共同参画センターが行う。

(公務上の災害補償)

第9条 委員が公務上負傷した場合には、議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例(昭和42年船橋市条例第33号)の規定を準用する。

(補則)

第10条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は、会長が委員会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成5年4月1日から施行する。

(船橋市女性問題懇談会の廃止)

2 船橋市女性問題懇談会設置要綱(船橋市要綱)は廃止する。

附 則

この要綱は、平成5年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成7年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成13年7月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年10月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

## 船橋市男女共同参画庁内連絡協議会設置要綱

### (目的)

第1条 本市における男女共同参画に関連する施策について、関係各課相互間の事務の綿密な連絡を図るとともに、総合的かつ効果的な施策を推進するため、船橋市男女共同参画庁内連絡協議会（以下「協議会」という。）を置く。

### (所管事項)

第2条 協議会は、次に掲げる事項を行う。

- (1) 男女共同参画計画の策定及び推進に関すること
- (2) 各課における男女共同参画政策の連絡及び調整に関すること
- (3) 男女共同参画政策に関する調査及び研究に関すること
- (4) その他男女共同参画政策に関すること

### (組織)

第3条 協議会は、別表に掲げる者及び会長が指名する所属長をもって組織する。

- 2 協議会に会長及び副会長を置く。
- 3 会長は市民生活部長、副会長は会長が指名した者とする。
- 4 会長は会務を総理し、協議会を代表する。
- 5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故のあるときは、その職務を代理する。

### (会議)

第4条 協議会の会議は、必要の都度会長が招集する。

- 2 協議会の議事の進行及び整理は、会長が行う。

### (研究部会)

第4条の2 協議会には、必要に応じ、研究部会を置くことができる。

- 2 研究部会の座長は、互選とする。
- 3 研究部会の委員は、協議会委員が推薦する職員の中から会長が指名する。
- 4 研究部会は、協議会の指示に従い、必要な協議を行うとともに、その結果を会長に報告するものとする。

### (参考意見等の聴取)

第5条 協議会及び研究部会において必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、参考意見又は説明を聴くことができる。

### (庶務)

第6条 協議会の庶務は、市民生活部男女共同参画センターが行う。

(補則)

第7条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この要綱は、昭和61年2月1日から施行する。

(船橋市婦人問題行政連絡協議会設置要綱の廃止)

2 船橋市婦人問題行政連絡協議会設置要綱(昭和53年船橋市要綱)は、廃止する。

附 則

この要綱は、平成元年6月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成2年12月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成3年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成7年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成10年7月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年6月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年10月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年5月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成29年5月1日から施行する。

別表

市民生活部	部長 男女共同参画センター所長 自治振興課長 市民協働課長 市民安全推進課長
市長公室	危機管理課長 市民の声を聞く課長 国際交流課長
企画財政部	政策企画課長
総務部	法務課長 職員課長
健康・高齢部	健康政策課長 高齢者福祉課長 介護保険課長 包括支援課長
保健所	地域保健課長
福祉サービス部	地域福祉課長 障害福祉課長 生活支援課長
子育て支援部	子ども政策課長 児童家庭課長 家庭福祉課長 保育認定課長 公立保育園管理課長 地域子育て支援課長 療育支援課長
経済部	商工振興課長
学校教育部	指導課長 総合教育センター所長
生涯学習部	社会教育課長 青少年課長
消防局	警防課長

第3次船橋市男女共同参画計画  
《 平成29年度事業評価報告書 》

平成30年10月発行

船橋市男女共同参画センター

〒273-0003 船橋市宮本2-1-4

TEL 047-423-0757

FAX 047-423-3007

Eメール danjo@city.funabashi.lg.jp